

# SOLARIA

## 取扱説明書

32型 地上・BS・110度CS  
デジタルハイビジョン液晶テレビ

品番

# SG-V32H300



ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。テレビを安全に正しくお使いください。お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。



# 目次

## はじめに

|                  |   |
|------------------|---|
| 付属品を確認する.....    | 1 |
| ご使用上の注意.....     | 2 |
| スタンドの取り付けかた..... | 3 |
| 各部の名称と機能.....    | 4 |
| リモコンのボタンと機能..... | 5 |

## 準備

|                        |   |
|------------------------|---|
| mini B-CASカードを入れる..... | 6 |
| アンテナと電源コードをつなぐ.....    | 6 |
| チャンネルの設定.....          | 7 |

## テレビを見る

|                |   |
|----------------|---|
| 番組表を使う.....    | 8 |
| テレビの視聴と設定..... | 9 |

## 録画/再生の操作方法

|                     |    |
|---------------------|----|
| 録画の制限事項.....        | 12 |
| USBハードディスクについて..... | 13 |
| ハードディスクの初期化.....    | 14 |

|                     |    |
|---------------------|----|
| 直接録画と予約録画.....      | 15 |
| 録画した番組を再生する.....    | 16 |
| 録画/予約リストの確認と削除..... | 16 |

## テレビ各種の設定

|            |    |
|------------|----|
| 各種の設定..... | 17 |
|------------|----|

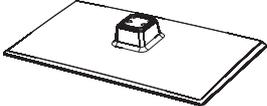
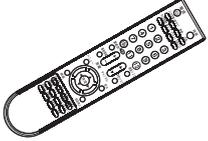
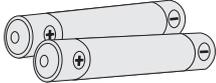
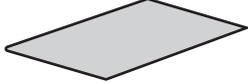
## 接続

|                |    |
|----------------|----|
| 外部機器と接続する..... | 18 |
|----------------|----|

## その他

|                  |    |
|------------------|----|
| 故障かな?!と思ったら..... | 19 |
| その他の情報.....      | 21 |
| 仕様.....          | 24 |
| メモ.....          | 26 |

## 付属品を確認する

|  |  |  |
|--|--|--|
| <p>①</p>  <p>スタンドプレート.. 1個</p>      | <p>②</p>  <p>ドライバー.. 1本</p> | <p>③</p>  <p>スタンドプレート<br/>取付ネジ.. 4個</p> |
| <p>④</p>  <p>mini B-CASカード.. 1枚</p> | <p>⑤</p>  <p>リモコン.. 1個</p>  | <p>⑥</p>  <p>単4形電池.. 2個</p>             |
| <p>⑦</p>  <p>保証書.. 1枚</p>           | <p>⑧</p>  <p>取扱説明書.. 1部</p> |  |

# ご使用上の注意

はじめに

■ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

## 絵表示について

この「ご使用上の注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

|   |           |  |
|---|-----------|--|
|  | <b>警告</b> | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|---|-----------|--|

|   |           |  |
|---|-----------|--|
|  | <b>注意</b> | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |
|---|-----------|--|

絵表示の例

-  注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
-  禁止の行為であることを告げるものです。
-  行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

|  <b>警告！</b> |   |
|--|---|
|             | <b>交流100V以外の電源で使用しない</b><br>火災・感電の原因となります。  |
|             | <b>本体の電源コード以外のものを使用しない</b><br>発火、発煙、発熱の原因となります。   |
|            | <b>不安定な場所、振動のある場所、落下の恐れがある場所におかない</b><br>落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。                         |
|           | <b>風呂やシャワー室では使用しない</b><br>火災・感電の原因となります。  |
|           | <b>電源プラグの端子についたほこりなどは定期的に取り除く</b><br>火災・感電の原因となります。                                     |
|           | <b>ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない</b><br>感電の原因となります。   |
|           | <b>水が入るような使い方をしない 水をかけない</b><br>火災・感電の原因となります。  |
|           | <b>異物を入れない</b><br>後ろ側の通風孔などからものを入れると、火災・感電の原因となります。とくにお子様にはご注意ください。                     |
|           | <b>テレビの上に花瓶など、液体の入った容器を置かない</b><br>液体がこぼれて中に入ると、火災・感電の原因となります。                          |
|           | <b>雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない</b><br>感電の原因となります。   |
|           | <b>電源コードを傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、加熱する、などしない</b><br>そのまま使用すると、コードが破損して、火災・感電の原因となります。  |
|           | <b>分解や改造をしない</b><br>内部には電圧の高い部分があるため感電の原因となります。   |
|           | <b>可燃性のものが周囲にあるところへ設置しない</b><br>カーテン、絨毯、毛布、カバークロス、衣服、新聞紙等の紙、埃などに注意してください。火災・感電の原因となります。 |
|           | <b>煙、異臭、音などの異常が発生したら電源を切り、電源プラグを抜く</b><br>そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。                      |
|           | <b>テレビを落としたり、キャビネットを破損したときは、電源を切り、電源プラグを抜く</b><br>そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。              |
|           | <b>内部に水や異物が入ったときは、電源を切り、電源プラグを抜く</b><br>そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。                        |

## **注意！**

|   |   |
|---|---|
|    | <b>タコ足配線をしない</b><br>火災・感電の原因となることがあります。                                 |
|    | <b>電源プラグは確実に差し込み、固定されていることを確認する</b><br>火災・感電の原因となることがあります。              |
|    | <b>電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない</b><br>電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。        |
|    | <b>配線が接続されている状態でテレビを移動させない</b><br>配線が傷つき、火災・感電の原因となることがあります。            |
|    | <b>お手入れや、長期間使用しないときは、電源プラグを外す</b><br>火災・感電の原因となることがあります。                |
|    | <b>通風孔をふさいだり、壁ぎわにぴったりつけない</b><br>内部に熱がこもり、火災・感電の原因となることがあります。           |
|    | <b>電源コードを熱器具に近づけない</b><br>コードの皮膜が溶け、火災・感電の原因となることがあります。                 |
|    | <b>風通しの悪いところや密閉した棚や台などに設置しない</b><br>内部に熱がこもり、火災・感電の原因となることがあります。        |
|    | <b>重いものを置いたり、上に乗ったりしない</b><br>倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。とくにお子様にはご注意ください。 |
|    | <b>液晶画面に衝撃を加えない</b><br>液晶画面のパネルが割れることがあります。                             |
|  | <b>酸性・ガソリン性の強い洗剤・溶剤を使用して掃除しない</b><br>本体が溶けることがあります。                     |

## <電池についての安全上のご注意>

### **警告！**

|   |  |
|---|--|
|  | <b>電池は乳幼児の手の届く所に置かない</b><br>電池を飲み込むと、窒息することがあります。また消化器官内に留まると潰瘍などの原因となり大変危険です。飲み込んだときには、ただちに医師に相談してください。                   |
|  | <b>電池が液漏れしたときは素手でさわらない</b><br>・漏れた液が目に入ると、失明の恐れがあります。<br>・皮膚に付着した場合は、炎症など傷害を負う可能性があります。<br>⇒炎症などの症状が出た場合は、ただちに医師に相談してください。 |

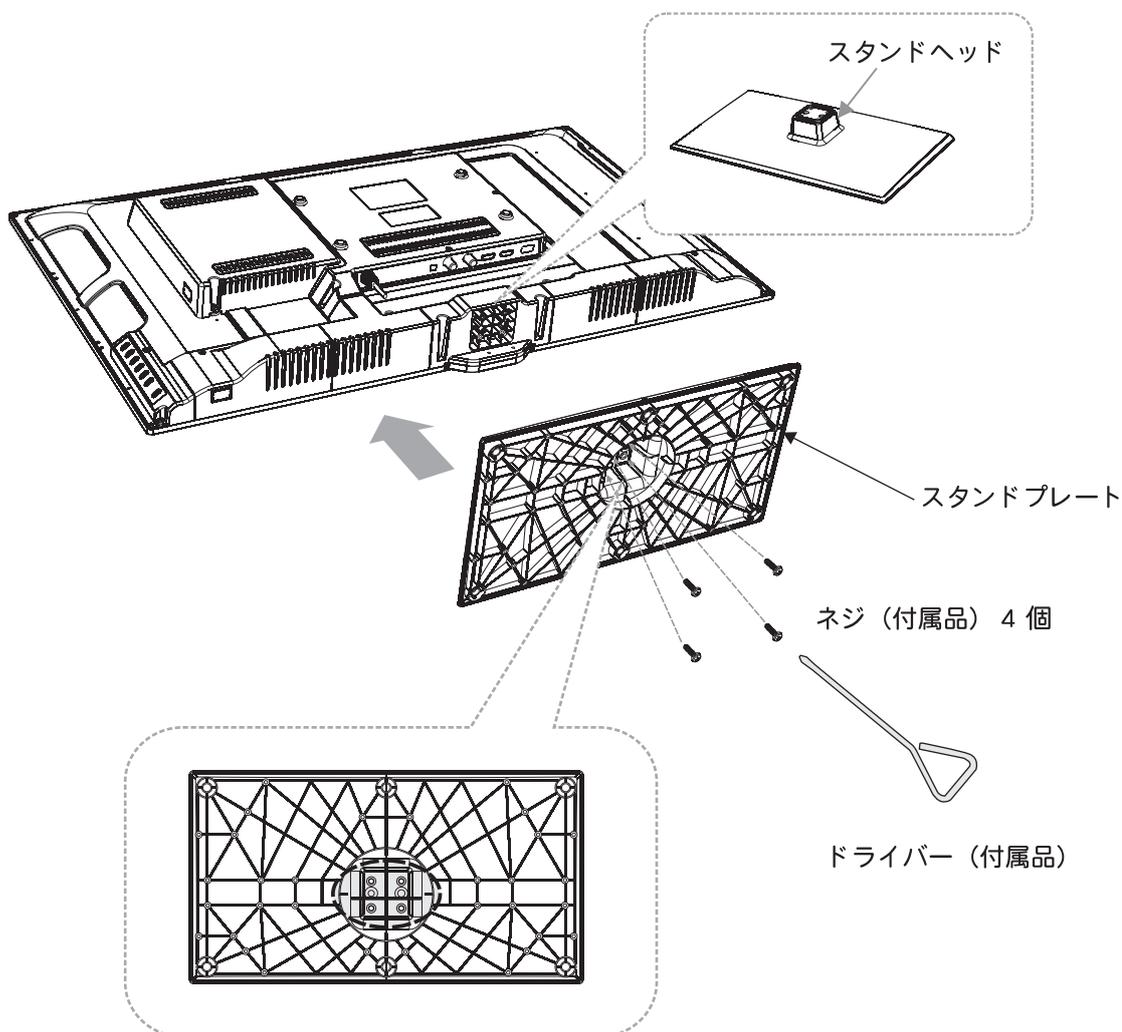
### **注意！**

|   |   |
|---|---|
|  | <b>電池（電池パック或いは電池セット）は直射日光の当たる場所やストーブのそばなどの高温の場所に置かないで下さい。</b>           |
|  | <b>電池を加熱したり、火の中に投入しない</b><br>電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。            |
|  | <b>電池は分解しない</b><br>電池の発熱事故や破裂、液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。                 |
|  | <b>電池は正しい向きに入れる</b><br>電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。                  |
|  | <b>指定以外の電池を使わない</b><br>電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。                  |
|  | <b>種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使わない</b><br>電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。  |
|  | <b>電池を使い切ったときや、長期間使わないときは電池を取り出す</b><br>電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。 |

- 1 テレビを箱から取り出し、パネル側を下に向けて、テーブルなどの場所に置いてください。図のようにスタンドプレートをスタンドヘッドの取り付け部分に差し込んでください。
- 2 スタンドプレートをスタンドヘッド取り付け部に合わせて差し込んだ後に、ネジをドライバーでスタンドプレートに締めます。

## ※組み立て設置上の留意点:

- スタンドプレートを安全に正しく取り付けるために、マニュアルに従って、付属品のドライバーを使用してください。
- スタンドプレートを取り付けるとき、ネジ穴の緩みなどを防ぐため、電動ドライバーなどを使用しないでください。

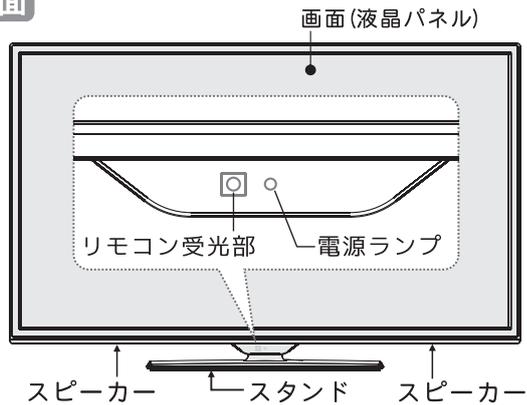


グレーで表示されたところが、取付穴です。

# 各部の名称と機能

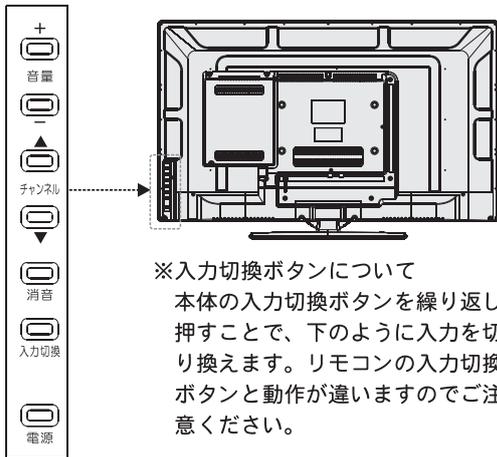
はじめに

## 前面

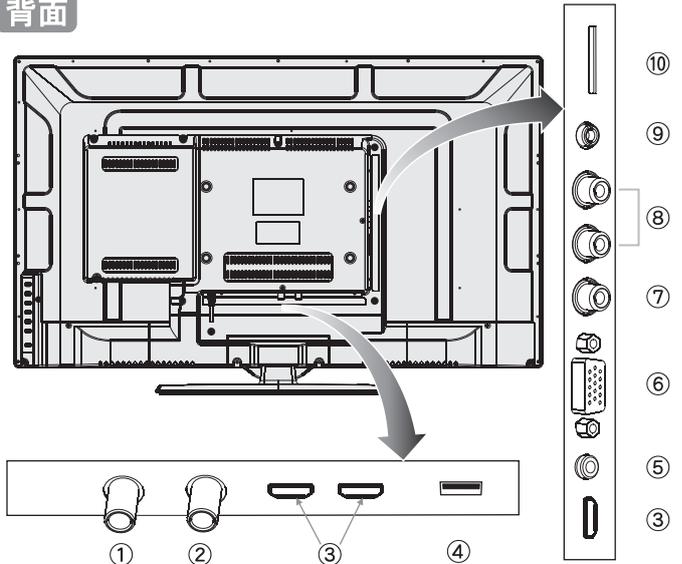


|     |          |                         |
|-----|----------|-------------------------|
| 赤   | 点灯       | 待機状態                    |
| 緑   | 点灯       | 起動状態 通常視聴ができます          |
| 赤/緑 | 点滅(速い)   | リモコン信号受信時               |
| 赤/緑 | 点滅(ゆっくり) | 録画中                     |
| 赤/緑 | 点滅       | 内部処理中 (コンセントを抜かないでください) |

## 背面 テレビ操作部



## 背面



- ①地上デジタルアンテナ入力端子
- ②BS・110度CSアンテナ入力端子
- ③HDMI 1、HDMI 2、HDMI 3 入力端子
- ④USB 入出力端子
- ⑤RGB 音声入力端子
- ⑥RGB 映像入力端子
- ⑦ビデオ映像入力端子
- ⑧ビデオ音声入力端子
- ⑨ヘッドホン出力端子
- ⑩mini B-CASカードの挿入口

※ヘッドホンを使用するときには

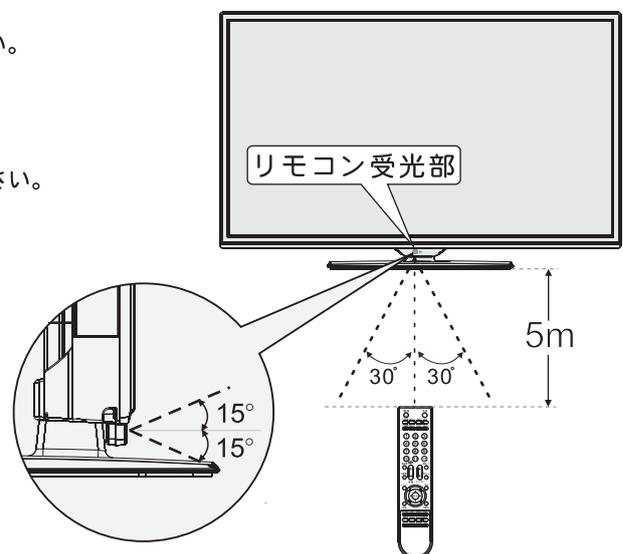
- ・テレビ背面にある「ヘッドホン出力端子」へ直径3.5mmステレオミニプラグを挿入してください。
- ・ヘッドホン出力端子を使用している時は、テレビ本体のスピーカーから音は出力されません。
- ・ヘッドホンの音量は、本体やリモコンにある「音量」ボタンで調整できます。
- ・ヘッドホン出力端子から抜き差しするときは、音量を小さくしてください。突然大きな音が出てしまうことがあります。

## リモコン使用上のご注意

- リモコンは本体の受光部に向けて操作してください。
- 水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- 分解しないでください。
- リモコン送信部には衝撃を与えないでください。
- 付属の単4形乾電池は動作確認用のものです。ご使用になる場合は、新しい単4形乾電池を別途ご用意ください。

### ●リモコンの受信範囲

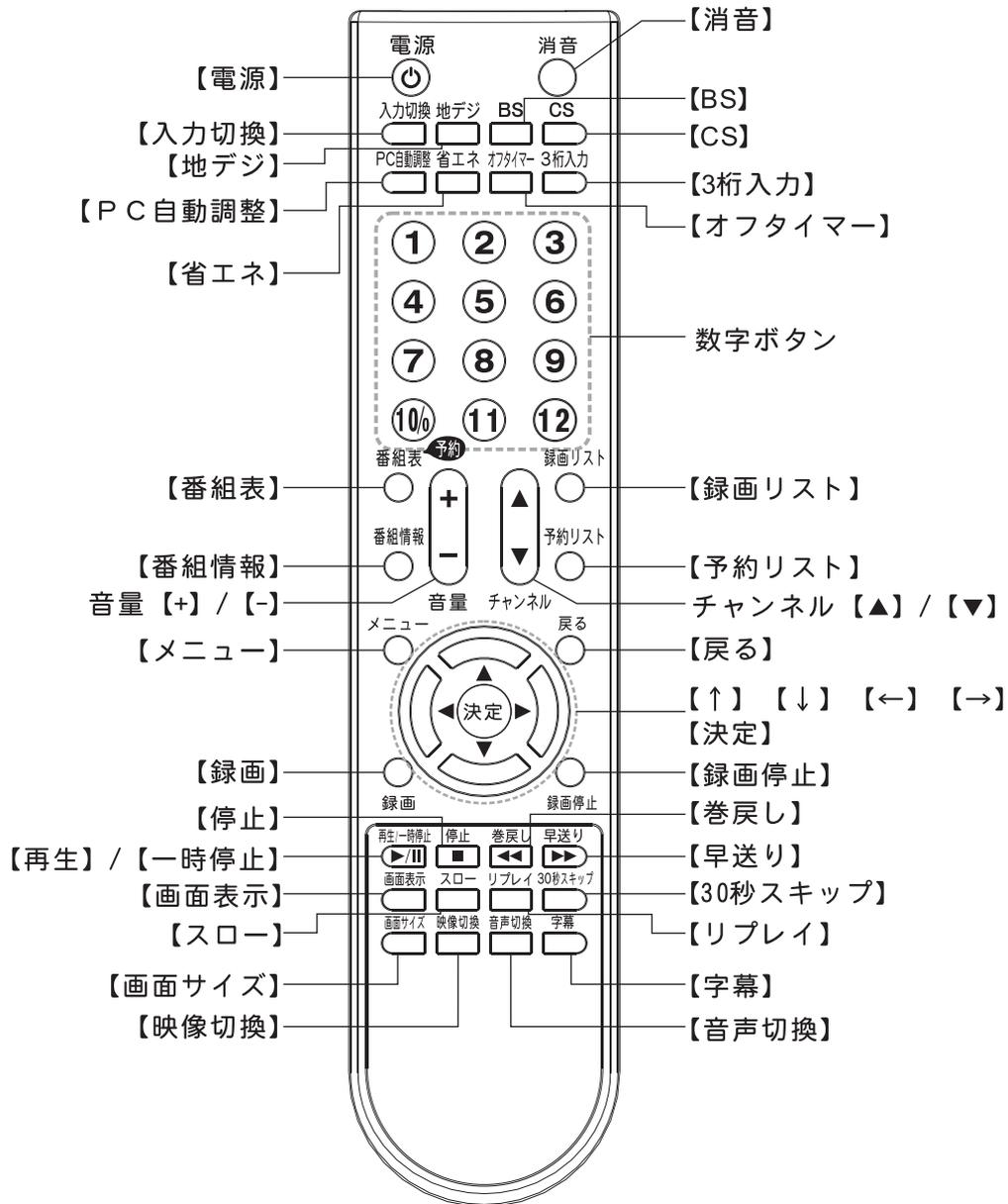
右図のようにテレビのリモコン受光部から上下15度以内、左右30度以内の角度、距離5m以内で使用してください。上下の角度がある状態で操作しようとするとう信号が届かない場合があります。できるだけリモコン受光部正面から正対した状態でリモコン操作を行なってください。リモコンと受光部の間に障害物(置物、雑誌、壁、扉などの遮蔽物)があると信号が届きません。リモコンで操作できない場合は障害物を取り除いてください。



# リモコンのボタンと機能

はじめに

ご注意：本取扱説明書に掲載している画面表示は説明のものであり、実際の表示とは多少異なります。



## リモコンに乾電池を入れる

1. 指で矢印部分にあるツメを指で押さえながら、上へ電池カバーを持ち上げててください。
2. 単4形乾電池のプラス (+) とマイナス (-) を間違えないように入れてください。
3. 指で押さえるツメと反対側にある電池カバーを留めるツメを、リモコン本体側に引っ掛けるようにして元どおりに閉めてください。

### 乾電池の入れかた

※ 付属している単4形乾電池2本は動作確認用です。ご使用になる場合は新しい乾電池をご用意ください。



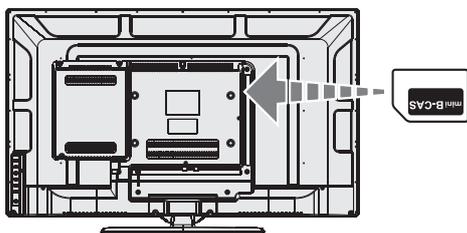
# mini B-CASカードを入れる

準備

## mini B-CASカード使用注意事項

- ・破損させないでください。
- ・金属端子部分には手を触れないでください
- ・重いものをのせたり、踏みつけたりしないでください。
- ・水をかけたり、ぬれた手で触ったりしないでください。
- ・デジタル放送を視聴中にmini B-CASカードを抜き差しすると故障の原因になるのでおやめください。
- ・表裏、および挿入方向をよく確認して挿入してください。挿入方向を間違えるとデジタル放送は視聴できません。
- ・mini B-CASカードを抜くときは、テレビ本体の電源プラグを抜き、ゆっくりと引き出してください

※テレビ本体のmini B-CASカードスロットに、の方向に挿入します。(奥まで確実に挿入してください)。



## mini B-CASカードについて

- ※地上デジタル放送を視聴するために本製品に付属されているmini B-CASカードをご使用ください。
- ※mini B-CASカードは本製品の付属品として、使用許諾契約約款が記載された台紙に添付されています。
- B-CASカードの所有権は(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズに帰属します。
- 開封すると使用許諾契約約款に同意したとみなされますので、開封前に使用許諾契約約款をよくお読みください。
- mini B-CASカードの保証期間は、本製品のお客様へのお引き渡し完了日から3年間です。詳しくは、B-CASカード使用許諾契約約款をご覧ください。
- 保証期間後にmini B-CASカードを交換する場合は、カード発行費用がかかります。
- mini B-CASカードのIDナンバーは、画面上で確認できます。
- mini B-CASカードを損壊、紛失した場合、B-CASカスタマーセンターまでご連絡ください。

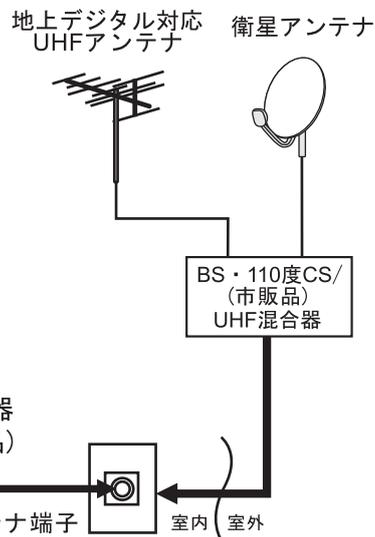
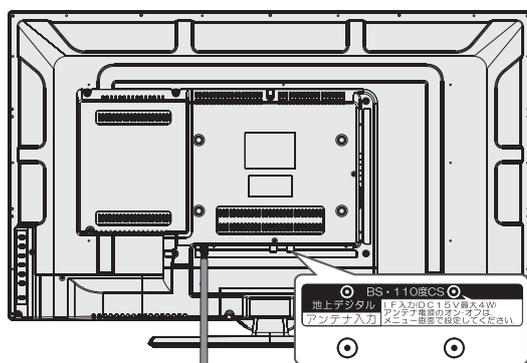
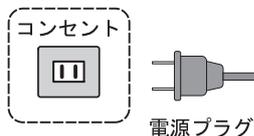
(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ  
B-CASカスタマーセンター  
TEL:0570-000-250

# アンテナと電源コードをつなぐ

アンテナ線の接続方法はアンテナ線の形状によって異なります。下図を参照して接続してください。

### △注意

電源コードのプラグは本製品の電源遮断装置としていつでも使用できるように、容易に取り外すことのできるコンセントへ接続してください。



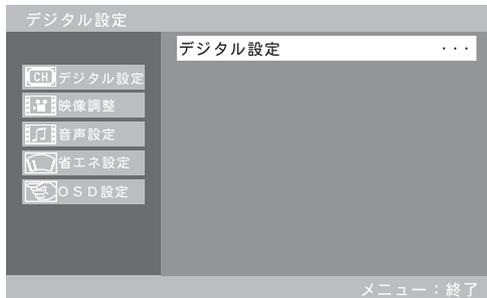
- アンテナ線がショートしている状態でアンテナ電源を「供給する」に設定していると、保護回路がはたらき、自動的に「供給しない」へ切り換わることがあります。
- BS・110度CSアンテナは正しい方向や角度でなければ視聴できないことがあります。設置方法についてはBS/110度CSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

お願い

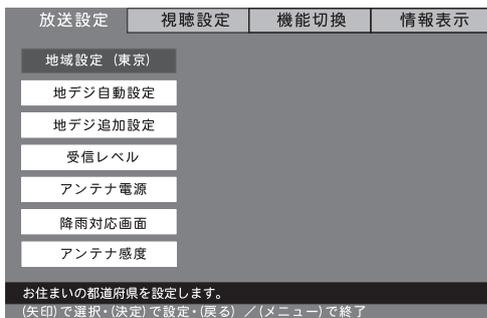
- ・アンテナ工事には専門的な知識と技術が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・アンテナ線を接続するときは、必ずテレビ本体および接続機器の電源プラグを抜いてください。
- ・アンテナ線は必ず同軸ケーブルを使用してください。
- ・アンテナ線にデジタル機器を近づけないでください。
- ・ケーブルテレビに接続するときは、伝送方式や接続についてケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

1 電源を入れます。

2 【メニュー】を押してメインメニューを表示させます。【上下方向ボタン】で「デジタル設定」を選び、【決定】を押します。もう1度【決定】を押してデジタル設定画面へ進みます。



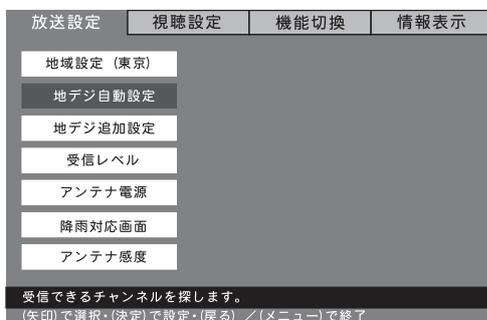
3 【左右方向ボタン】で「放送設定」を選び、【上下方向ボタン】で「地域設定・(東京)」\*1を選び、【決定】を押します。



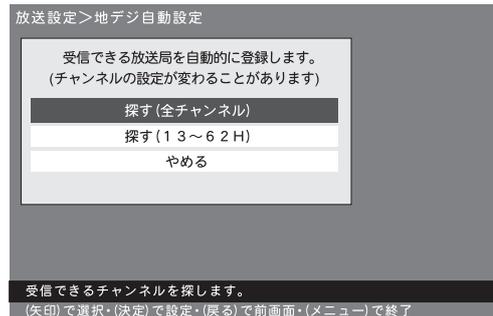
\*1 初期値は「地域設定 (東京)」となっています。すでに設定がされている場合は最後に設定された都道府県名が ( ) 内に表示されています。

4 【上下方向ボタン】でお住まいの地域と都道府県を選び、【決定】を押します。

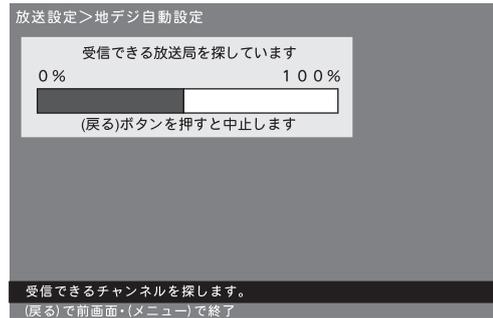
5 【左右方向ボタン】で「放送設定」を選び、【上下方向ボタン】で「地デジ自動設定」を選び、【決定】を押します。



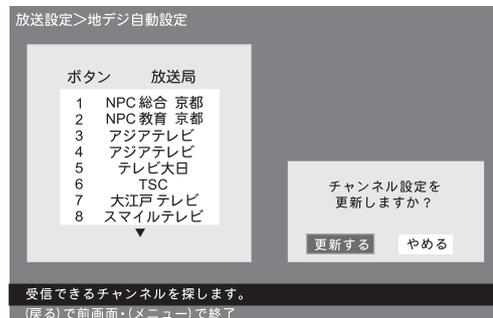
6 【上下方向ボタン】で「探す (全チャンネル)」を選び、【決定】を押します。



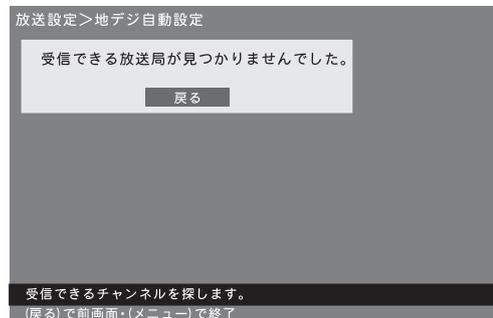
スキャン中.....



7 スキャンが完了したら、【左右方向ボタン】で「更新する」を選び、【決定】を押します。【メニュー】または【戻る】で終了します。



スキャン中に放送波が見つからなかった場合は、「見つかりませんでした」と表示されます。



### お願い

チャンネルが表示されない場合は次を確認してください。

- ・アンテナが正しく接続されているか
- ・受信レベルは十分か。

また、P19の「故障かな? !と思ったら」もご参照ください。

# 番組表を使う

テレビを見る

※番組表表示：画面上に6CH×4時間、約7日分表示します。

**予約/録画 マーク**  
録画または予約の状態によって、番組名の前に以下のマークが表示されます。

- 録画中(赤)
- 録画予約(赤)

**チャンネルの3桁番号**  
NHKBSプレミ 103

**放送局の情報**  
00国アリシュタインの眼「白川郷」

**番組表の放送波**  
放送局のロゴ ※地上デジタル放送の場合は、放送局ロゴは出ません。

**番組一覧**

| 番組表の日付 | 2/14 (火)                            | 2/15 (水)   | 2/16 (木)                             | 2/17 (金)  | 2/18 (土)   | 2/19 (日)   | 2/20 (月) | 2/21 (火) |
|--------|-------------------------------------|--|--------------------------------------|---|--|--|----------|----------|
| 12時    | NHKBS 1 102<br>(この時間帯は101CHをご覧ください) | NHKBSプレミ 103<br>00国アリシュタインの眼「白川郷」  | NHKBSプレミ 104<br>(この時間帯は103CHをご覧ください) | BS日テレ 141<br>00 韓国ドラマ「イノセント・ラブ(字幕) アン・ジェモデニー・アンほか | BS朝日1 151<br>00 韓国ドラマ「欲望の炎」第5話 欲のために犯した罪                                 | BS-TBS 161<br>00 ビバ!ショッピング                           |          |          |
| 13時    |                                     | 00BSシネマ 山田洋次監督が選んだ日本の名作100本〜家族編〜「姉妹」<br>〈スタンダードサイズ〉【監督】家城巳代治【出演】野添ひとみ、中原ひとみ… |                                      | 00 鹿児島伝統食材料話                                      | 00 お昼のNews Access<br>一日の折り返し点。午前中に起きたニュースをいち早く、分かりやすく…                   | 00 ビバ!ショッピング   |          |          |
| 14時    |                                     | 45ヨーロッパ空撮…   |                                      | 00 鹿児島伝統食材料話                                      | 55 トク選! いきいき健康便<br>テレビショ…  | 00 ミステリー・セレクション・自治会長・糸井緋芽子 社宅の事件簿2                   |          |          |
| 15時    |                                     | 00いのちドラマチック「ミドリムシ 植物と動物のあ…」  |                                      | 30 音楽のある風景 音楽夢紀行                                  | 24 美と健康のショッピング<br>テレビショ…<br>55 韓国ドラマ「かぼちゃの花の純情」第3話 変わらぬ気持ち 美味しい料理が幸せを呼ぶ! | ドケチ節約家で社宅の自治会長・糸井緋芽子が、殺人犯に疑われた夫の無実を証明しようとするサスペンスドラマ。 |          |          |

(番組情報) 詳細、(決定) 選局、(戻る) / (番組表) 終了、(早送り) 翌日、(巻戻し) 前日、(再生) 4時間後、(停止) 4時間前、(録画) 録画予約

**操作ガイド** リモコンボタンと現在の画面でできる操作の対応を示します。

## 番組詳細を見る

リモコンの【番組情報】ボタンを押すと、番組詳細が表示されます。

番組詳細

|   |  |
|---|--|
| BS日テレ 141<br><br>(放送日時) 2/14(火) 12:00-13:00<br><br>(映像・音声) 1080i (16:9) ステレオ<br><br>(ジャンル) ドラマ<br><br>(視聴年齢制限) なし | 韓国ドラマ イノセント・ラブ(字幕) アン・ジェモデニー・アンほか<br><br>(番組内容) 母の様子に疑念を抱くジファンはスニをする。その頃ジファンはスニへの脅迫を止めるよう、ミンに警告していた。スニのもとにはタンビの祖母がまた現れる。 |
|---|--|

(番組情報) / (戻る) 前画面、(決定) 選局、(番組表) 終了、(録画) 録画予約

## 番組表を取得する

- 1 デジタル設定メニュー【機能切替】の中にある【番組表取得設定】を選びます。
- 2 「取得する」を選択して【決定】ボタンを押します。

放送設定
視聴設定
機能切替
情報表示

字幕・文字スーパー

音声切替

番組表取得設定

## リモコン操作

ボタンを押します。

|        |                                   |
|--------|-----------------------------------|
|        | 画面に表示されていない他チャンネル番組表を表示する。        |
|        | 画面に表示されていない前後の時間帯番組表を表示する。        |
|        | カーソルのあるチャンネルへ視聴を切り換える。            |
| 番組表 戻る |                                   |
|        | 番組表の表示を終了します。                     |
| 早送り    | 翌日の番組表を表示します。7日以上先の番組表は表示できません    |
| 巻戻し    | 前日の番組表を表示します。現時間より前の番組表は表示できません。  |
| 再生一時停止 | 4時間先の番組表を表示します。(次時間帯ページを表示)       |
| 停止     | 4時間前の番組表を表示します。(前時間帯ページを表示)       |
|        | カーソルのある番組を予約録画します。詳しくはP15をご覧ください。 |

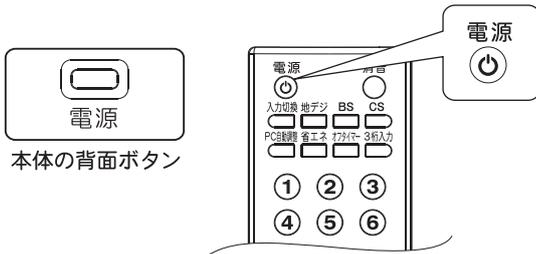
※番組表に番組が表示されないチャンネルがある場合は、そのチャンネルを視聴していただくことで番組表が更新されます。

# テレビの視聴と設定

テレビを見る

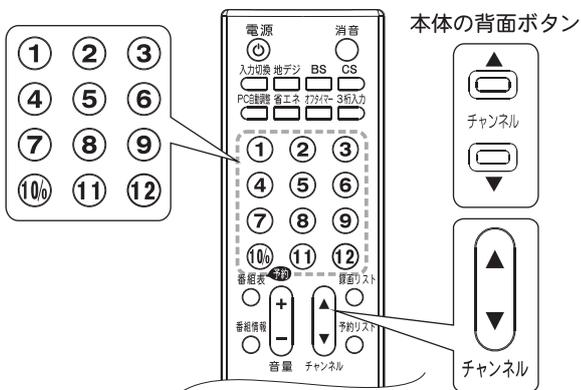
\*以下、録画及び再生の設定はリモコンの上、下、左、右ボタンで選択し設定してください。

## 電源を入れます。



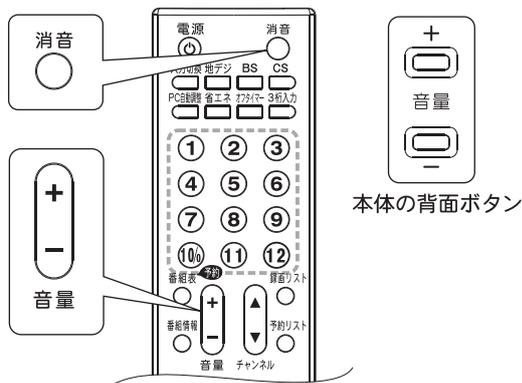
- ※ 本体前面にある電源ランプが赤く点灯していることを確認してから電源ボタンを押してください。
- ※ 内部処理を行っているため、画面表示するまで若干時間がかかる場合があります。

## チャンネルを変更します。



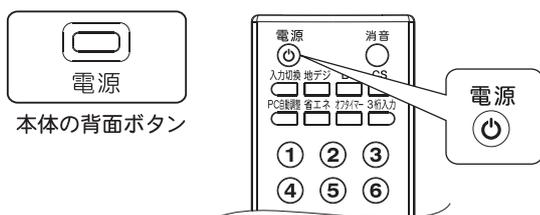
\*チャンネル設定方法は、7ページをご参照ください。

## 音量を調整します。



\*音量は0～60の範囲で調整できます。

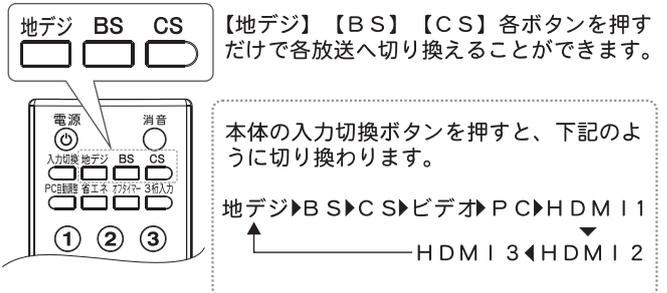
## 電源を切ります。



\* 長期間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜ぎてください。

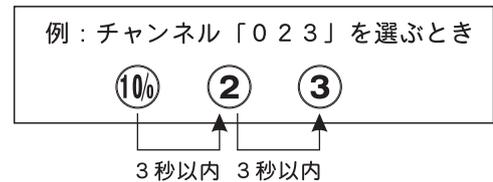
## 放送波切換

リモコンの各放送ボタンを押すと、その放送を視聴することができます。



## 3桁入力での選局

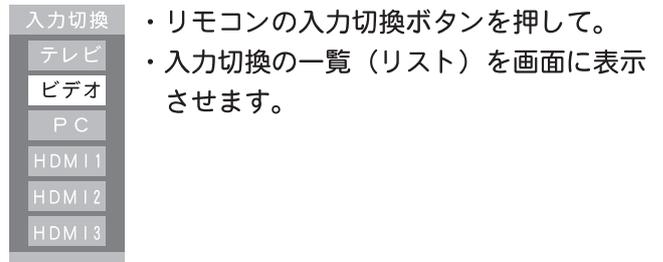
3桁入力ボタンを押し、数字ボタンでチャンネルを選び決定を押すと、直接チャンネルを選局できます。



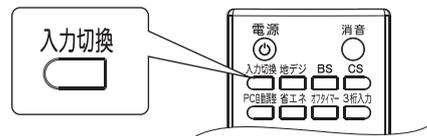
例) チャンネルの「023」を選局するとき数字ボタン【10/0】→【2】→【3】を順に押す。

\*ボタンは3秒以内に次のボタンを押してください。

## 外部入力切換



\*リモコンの【入力切換】ボタンを押すたびに外部入力が切り換わります。



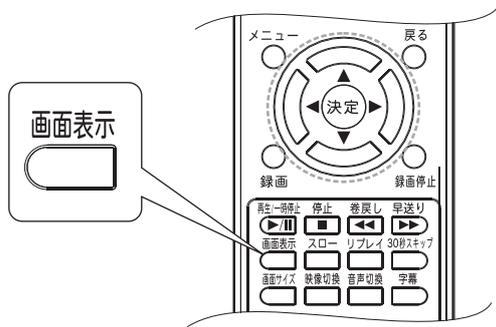
\*リモコンの入力切換ボタンを押すと、下記の順で切り換わります。



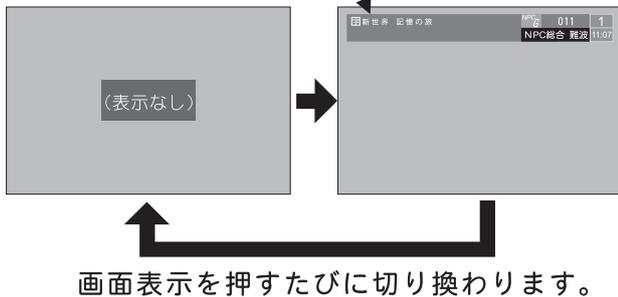
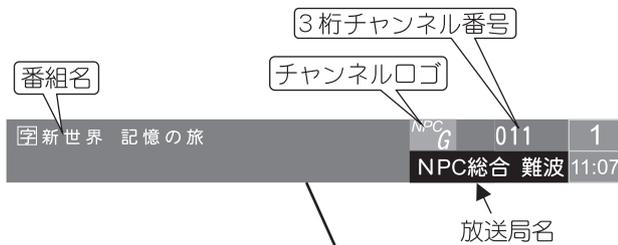
\*切り換えたい入力を選択後に【決定】ボタンを押します。  
\*入力切換ボタンを押し「入力切換」の一覧を表示させると、方向ボタンの▲▼ボタンでも切り換えることができます。

### 画面表示

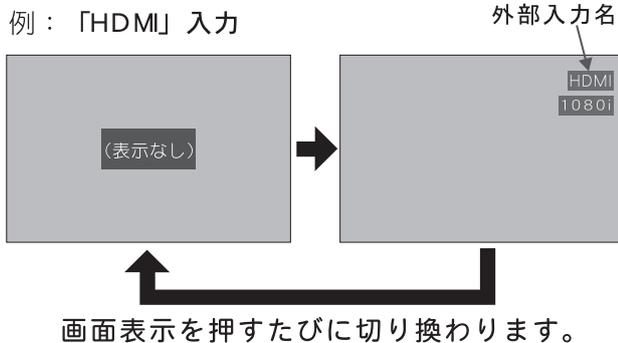
視聴中にリモコンの【画面表示】ボタンを押すと、画面にチャンネル情報等が表示されます。



※地デジ/B S/C S視聴中は下図の情報が表示されます。

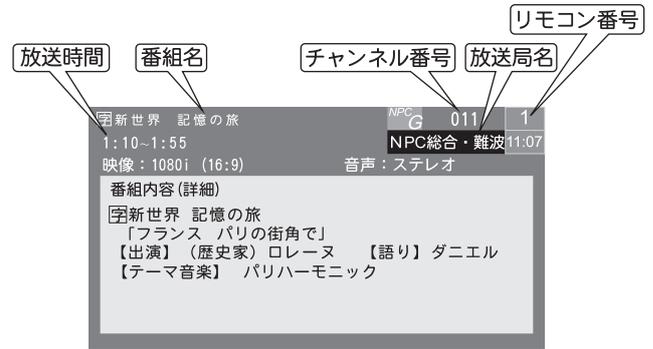


・入力切替時は外部入力の名前を表示します。



### 番組情報

番組を視聴している時に【番組情報】を押すと番組情報の内容詳細が表示されます。



### 字幕

リモコンの【字幕】ボタンを押すたびに切り換わります。



※字幕放送時のみ表示されます。  
 ※外部入力（DVDプレーヤー等）の字幕切替はできません。  
 ※設定時には「第1言語」「第2言語」と表示していますが、実際の画面表示と異なることがあります。

### 省エネ設定

リモコンの【省エネ】ボタンを押す、またはメニューから「省エネ設定」「消費電力」の設定を切り換えることで消費電力を約5～10%抑えることができます。

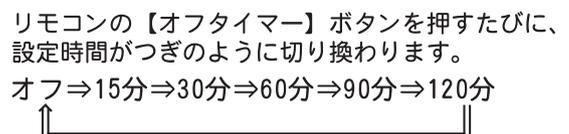


※消費電力抑制率 省エネ1：5% 省エネ2：約10%。  
 ※省エネを設定すると画面が暗くなったり音声が悪くなる場合があります。気になる方は「省エネ0」（オフ）に設定してください。  
 ※「初期設定に戻す」を実行すると省エネ設定が変更される場合があります。画面が暗いと感じた場合は「省エネ0」（オフ）に設定してください。

### オフタイマー

リモコンの【オフタイマー】ボタンを押す、またはメニューから「省エネ設定」「オフタイマー」の設定を切り換えることで設定した時間経過後に電源を切る（待機状態にする）ことができます。

- ・再度オフタイマーを押すことで再設定ができます。
- ・メニューの省エネ設定に残り時間が表示されます。



### 映像切換のしかた

リモコンの【映像切換】ボタンを押すたびに下図のように映像などが切り換わります。



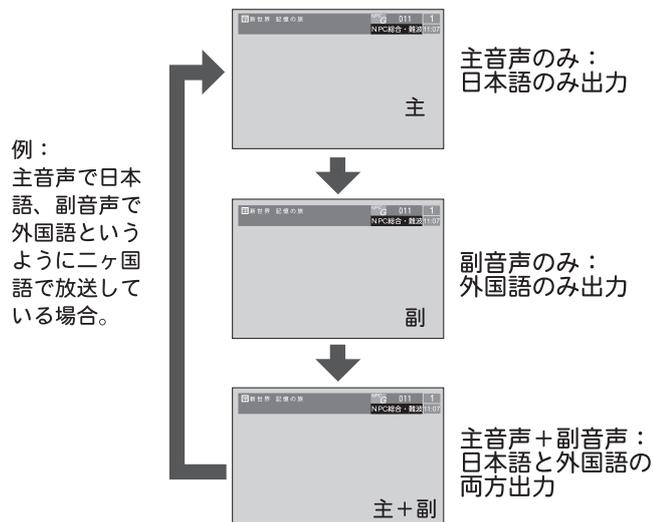
- デジタル放送には、「マルチビュー」などの複数の映像を放送している番組があります。この場合に映像を切り換えることができます。
- 番組によって切り換えられる番組が違います。
- 映像を切り換えられる放送を行っていない場合は、このボタンを押しても映像を切り換えることはできません。ここで説明しているマルチビューとはマルチ編成放送方式とは異なります。

※マルチ編成：1つのチャンネルで2番組以上を同時に放送することができるサービスです。

### 音声切換

リモコンの【音声切換】ボタンを押すたびに音声を切り換えることができます。

- 音声多重放送を行っている時に切り換えることができます。
- 音声多重放送には二重やマルチ音声などがありますが、放送内容によっては表示が異なることがあります、下図と異なることがあります。



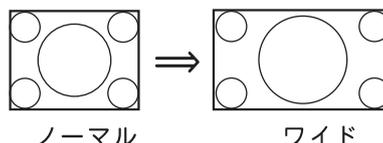
| 放送音声 | 音声表示内容 |
|------|--------|
| 音声多重 | 主      |
|      | 副      |
|      | 主+副    |
| ステレオ | ステレオ   |
| モノラル | モノラル   |

※ステレオやモノラルで放送されている場合には音声を切り換えられない場合があります。

### 画面サイズ

お好みの画面サイズに切り換えることができます。外部入力画面に合わせて切り換えてください。

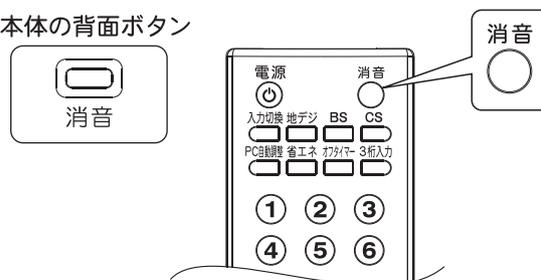
※地デジ・BS・CSを視聴しているときには、一部の場をを除いて画面サイズを切り換えることができません。



### 消音

音声を一時的に消しておくことができます。再度【消音】ボタンを押す、または音量調整ボタンを押すと音声聞こえるようになります。

本体の背面ボタン

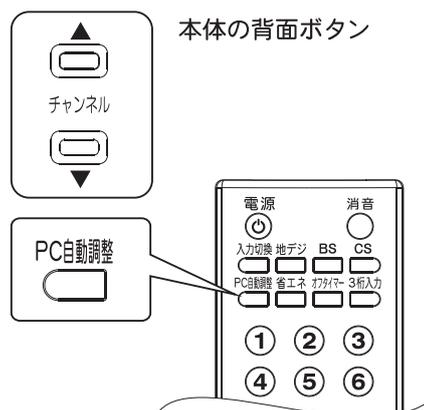


### PC(パソコン)自動調整

- PCを接続したときに、色彩や画面比率/大きさ、周波数などを自動で調整することができます。
- ボタンを押したあとに数秒間調整を行います。画面が多少動きますがお待ちください。

本体背面にあるチャンネル"▲▼"ボタンでも調整ができます。

- チャンネル"▼"ボタン：色自動調整
- チャンネル"▲"ボタン：画面自動調整



- ・本機は「ダブルチューナー」を搭載しています。(※視聴用、録画用の2チューナー搭載。) 現在視聴している番組とは違う番組を録画しておき、後で視聴することができます。  
※2番組を同時に録画することはできません。
- ・予約：最大32番組の録画予約が可能です。
- ・1つのハードディスク(HDD)には約500件の録画が可能です。
- ・録画時間の目安(例) 500GBのHDD 地デジ：約60時間 BS/CS：約44時間。  
※番組のデータ量によって録画可能時間は変わります。
- ・連続録画可能時間：最大約6時間、6時間を超えると別タイトルで録画されます。  
※6時間を超える番組については録画ができない場合もありますのでご了承ください。
- ・延長された番組に対して、番組の延長部分は録画されません。
- ・本製品で使用できるHDDの容量は500GB～2TBです。  
※データ転送方式が2013年現在の規格から変更されたHDDでは使用できない場合があります。
- ・何らかの理由(主電源が切れた、電波が途切れた等)で録画が中断した場合には、データが破損してしまい、再生できない場合があります。「放送メール」へ録画関連のエラーの詳細(最大32件まで保存)も届きますのでご確認ください。
- ・ビデオやパソコンなど外部入力映像などを記録することはできません。テレビ放送の録画のみ可能です。
- ・本製品で録画したデータは、パソコンなどで使用や視聴をしないでください。
- ・録画中には、すでに録画した番組を再生することはできません。
- ・番組表は約7日後まで取得できます。これ以上先の録画予約はできません。
- ・同じ時間帯に重複した録画をすることはできません。(※録画は、同時時間帯に1つまでです。)
- ・本機へ接続して使用するUSBで接続する外部記録メディア(HDDハードディスク)に録画する際は、事前に試し録画をして正しく録画できることを確かめてください。
- ・著作権保護のため本機で録画した番組(以下録画データ)は移動(ムーブ)や複製(コピー)をすることはできません。
- ・本機で録画した番組は、本機でのみ視聴することができます。同機種でも視聴できません。
- ・本機の故障などの理由により修理や交換をした場合には、すでに録画していた録画データが視聴できなくなります。あらかじめご了承ください。
- ・本機を購入されたお客様が録画した番組については、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。録画したものを個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲で楽しむ以外に権利者の許諾なく複製や改変をしたり、インターネットなどで送信や掲示したりすることは著作権法上禁止されています。以下の行為についても原則として著作権法上保護された権利を侵害することになりますのでご注意ください。
  - 録画した番組を自分のホームページに載せる。
  - 録画した番組をメールなどで他人へ送る。
  - 録画した番組を営利目的で不特定多数へ貸す。
- ・著作権法に違反すると刑事処罰を受ける場合もありますので自己責任のもとでご利用ください。なお著作権法違反によって生じた損害に関して当社は一切の責任を負いません。

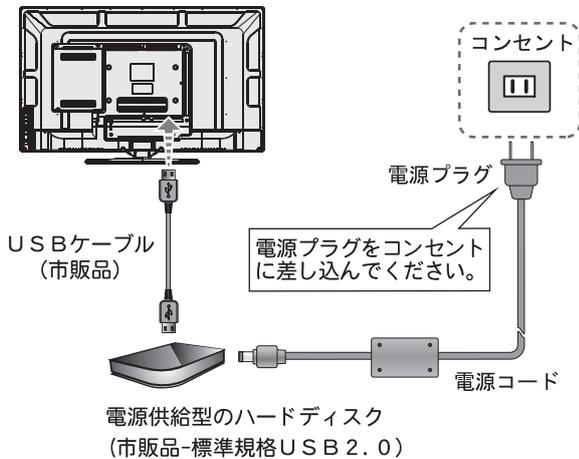
## ハードディスク（HDD）

- ・本製品で使用できるハードディスク（HDD）は、DVDディスク等と違い半永久的に使用/保存できる記録メディアではありません。
- ・録画した記録メディアが物理的に破損したり、内部のデータが損傷することで録画した番組が再生できなくなる可能性があります。ディスクなどへ恒久的に記録しておきたい番組を録画する場合には、複製コピーや移動ムーブができる CPRM 対応 録画チューナー等の使用をお勧めします。
- ・物理的な衝撃（落下、重量物を本製品にぶつけるなど）を与えないでください。
- ・テレビや棚の上、揺れる場所など不安定な場所で使用しないでください。
- ・分解や変形させないでください。磁気を近づけないでください。
- ・電磁波が出ていると思われる場所の付近で使用しないでください。
- ・高温になる場所（自動車内、直射日光の当たる窓際など）で使用や放置をしないでください。高温になる場所で使用すると故障の原因となりますので、風通しの良い場所へ設置してお使いください。

## USBハードディスクについて

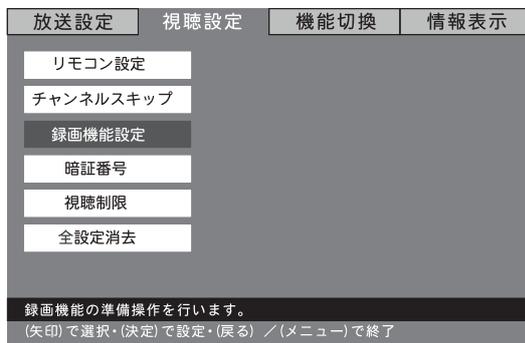
- ・USBにて接続するハードディスクを本製品ではじめてご使用になる場合は、本機へ接続して初期化を行ってから使用してください。※パソコンのデータがある場合は消去されてしまうのでご注意ください。
- ・はじめて使用するハードディスクの場合、正しく初期化が行われないうちがあります。その場合は、もう一度初期化を行ってください。
- ・ハードディスクに録画する際は、事前に試し録画をして正しく録画できることを確かめてください。
- ・本機へ接続してからハードディスクを認識するまで最大1分ほど時間が掛かる場合があります。
- ・本機で使用したハードディスクは、本機でのみ再生 録画ができます。
- ・本機で使用したハードディスクを本機以外と接続しても、録画した番組を視聴できません。また、同製品へ録画済みハードディスクを接続しても再生はできません。本機以外へハードディスクを接続すると初期化されて、保存したデータが消去されるおそれがあります。
- ・本機以外で使用していたハードディスクを本機で使用する場合は、下記にある初期化を行ってください。
- ・電源供給型のハードディスク（標準規格USB 2.0）を使用してください。
- ・USBフラッシュメモリやカードリーダーを使用してメモリーカードは使用できません。
- ・Flash-SSD（ソリッドステートドライブ）は使用できません。
- ・バスパワータイプのポータブルハードディスク（USB端子だけ付いているもの）は使用できません。
- ・ハードディスクを使用中（アクセス中）に本製品から取り外すと、ハードディスクが破損したり、以降の録画や再生が正常におこなえなくなる事がありますのでご注意ください。
- ・ハードディスクを取り外す場合にはメニューから「取り外し」を選択してから接続USB端子を抜いてください。
- ・USBハブなどを使用しないでください。複数台のハードディスクを同時に接続しての使用はできません。
- ・録画した番組を再生すると、映像と音声が多量ズレる場合がありますのでご了承ください。
- ・USBケーブルやハードディスクは信頼のおける高品質な物をお使いください。

- 1 ハードディスクのUSBケーブルを本製品の背面端子部分にあるUSB端子へ接続します。接続後にハードディスクの電源が入っていることを確認してください。

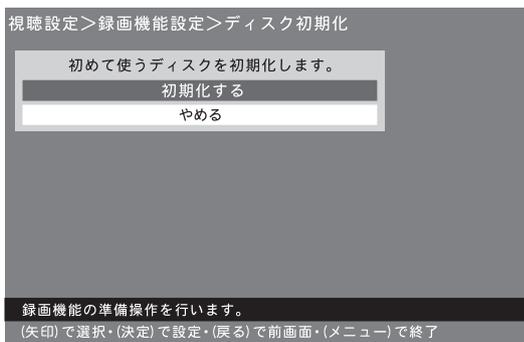


- 2 リモコンの【メニュー】ボタンを押して「デジタル設定」を選択し、【決定】ボタンを押します。

- 3 「視聴設定」を選択し、メニュー内の「録画機能設定」を選んで【決定】ボタンを押します。

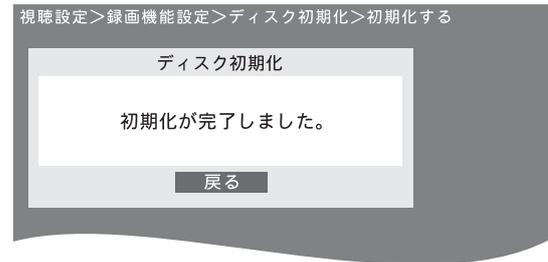


- 4 ディスク初期化：ディスク取り外しの選択画面で「ディスク初期化」を選択し【決定】ボタンを押します。「初期化する」を選択して【決定】ボタンを押します。



※HDDが接続されていない、または認識されていないときは「ディスクが接続されていません」と表示されます。

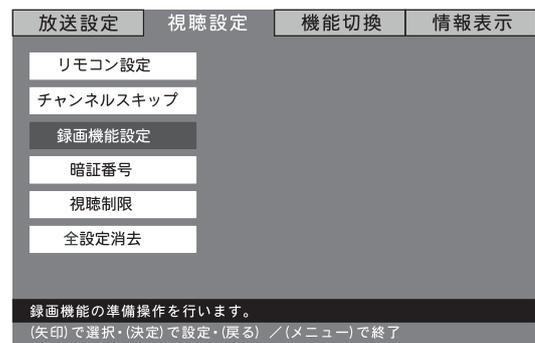
- 5 この画面になりましたら初期化終了です。



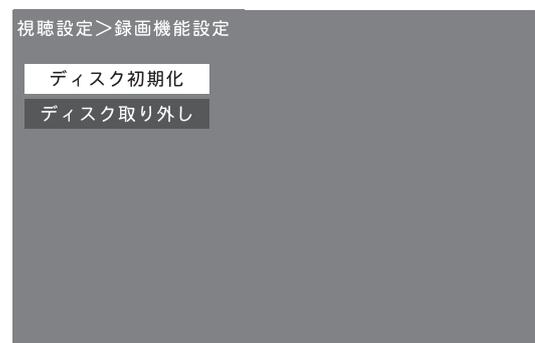
## ディスク取り外し

- 1 リモコンの【メニュー】ボタンを押して「デジタル設定」を選択し、【決定】ボタンを押します。

- 2 「視聴設定」を選択し、メニュー内の「録画機能設定」を選んで、決定ボタンを押します。



- 3 「ディスク取り外し」を選択し、【決定】ボタンを押します。「ディスクを安全に取り外せます」と表示されたらUSBケーブルを本製品から抜いてください。



※ディスクを取り外す際には、保存されているデータが消えないようにメッセージをよく確認してからUSB端子から取り外してください。

## 見ている番組を直接録画

- 1 視聴中の番組を録画する。地上デジタル放送/BS/110度CSデジタル放送の中から録画したい番組を選局してリモコンの【録画】ボタンを押します。

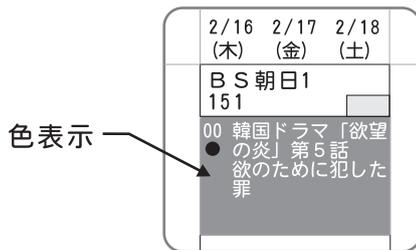
\*下記の画面メッセージが表示されます。

録画準備中

録画中・BS103

※【画面表示】ボタンを押すと表示が消えます。  
 ※電源ランプが赤と緑に交互に点滅しているときは、録画中を意味します。

- 2 番組表から番組を選択して録画する。リモコンの【番組表】ボタンを押して【録画】ボタンを押すと、現時刻から録画を開始します。



※カーソルのある番組（選択中の番組）は「青色」で表示されます。  
 ※録画番組は「淡紫色」で表示されます。  
 ※録画中の番組は赤丸マーク「●」が表示されます。

- 3 録画を停止する。録画中にリモコンの【録画停止】ボタンを押すと録画停止メッセージが表示されます。「停止する」を選択し、【決定】ボタンを押すと、その時点までの録画がハードディスクに保存されます。

\*画面メッセージが下記のように表示されます。

録画停止が操作されました。録画を停止しますか？

続ける

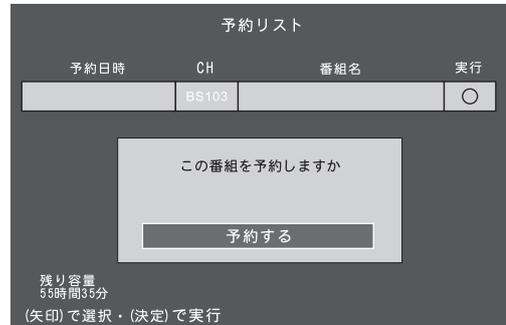
停止する

録画停止

※録画中に「デジタル設定」メニューの操作はできません。  
 ※録画中に再生はできません。

## 録画予約

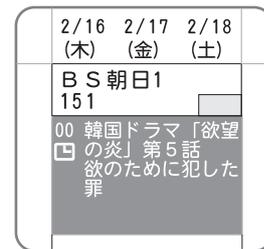
- 1 リモコンの【番組表】ボタンを押して、録画したい番組を番組表から選びます。
- 2 リモコンの【録画】ボタンを押すと「予約リスト」の画面が表示されます。



\*画面にメッセージ表示されます

この番組を予約しますか

- 3 リモコンの【決定】ボタンを押すと番組表の画面に戻り、予約録画のアイコンが番組表に表示されます。

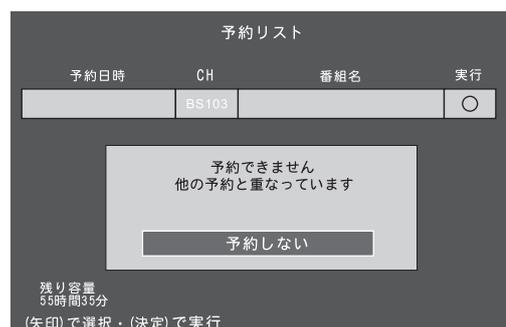


※カーソルのある番組（選択中の番組）は「青色」で表示されます。  
 ※録画番組は「淡紫色」で表示されます。  
 ※録画予約された番組は、番組枠内に赤時計マークを表示します。  
 ※無操作時には約2分間で番組表に戻ります。

## 録画予約ができない場合

下記の場合には予約録画ができません。

- 予約時間が重複している場合。
- 録画時間がハードディスクの容量を超える場合。
- 短い番組（約1～3分以下の番組）。

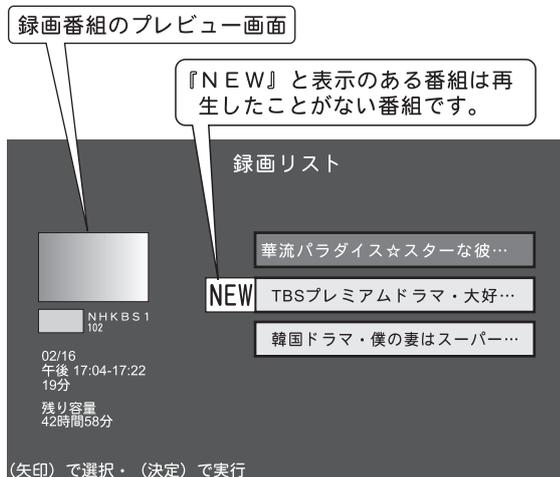


## 録画した番組を再生する

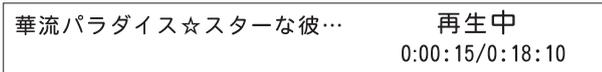
## 録画/予約リストの確認と削除

### 録画した番組を見る

- 1 リモコンの【録画リスト】ボタンを押します。
- 2 録画した番組を選びます。
- 3 【再生】または【決定】ボタンを押すと再生がはじまります。



\* 視聴開始時には下記のように画面へ表示されます。



- ※ 録画中は録画してある番組を再生することはできません。
- ※ 再生中は「デジタル設定」メニューの操作はできません。
- ※ 再生中は番組表など一部の操作をすることができません。

### 再生時のリモコン操作

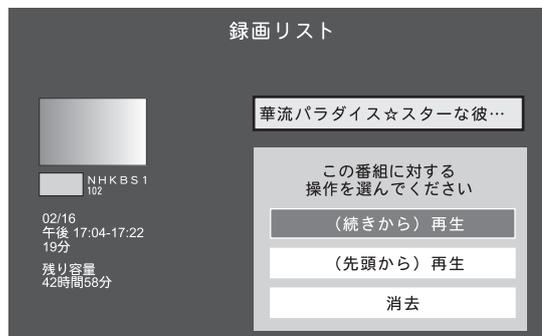
下記の各操作ができます。

|             |   |
|-------------|---|
| 再生一時停止<br>  | 再生中に一時停止と再生を切り換えます。巻戻し/早送り状態から再生に戻ります。  |
| 停止<br>      | 再生を停止します。   |
| 巻戻し<br>     | 押すたびにX2→X4→X8→X16→X32倍速で巻戻し再生ができます。   |
| 早送り<br>     | 押すたびにX2→X4→X8→X16→X32倍速で早送り再生ができます。   |
| 画面表示<br>    | 再生や巻戻し/早送りなどの再生状態と再生時間/録画時間を表示します。  |
| スロー<br>     | 約1/2の速度でスロー再生をします。  |
| リプレイ<br>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在視聴中の場面から約10秒前に戻って再生します。(10秒戻し)</li> <li>・再生中に3秒長押しすると視聴中の番組の最初から再生します。(リプレイ・頭出し)</li> </ul> |
| 30秒スキップ<br> | 現在視聴中の場面から約30秒先へ進んで再生します。   |

### 続きから/先頭から再生

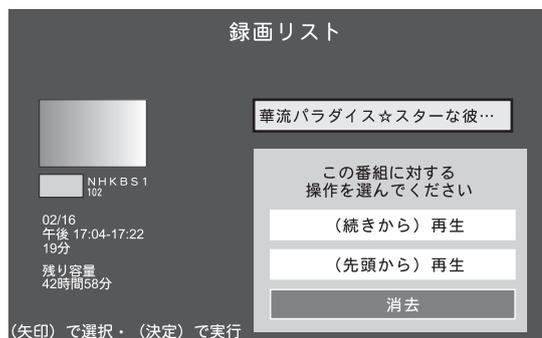
\* 前回の続きから視聴することができます。

- 1 リモコンの【録画リスト】を押して、再生したい番組を選択して【番組情報】ボタンを押します。
- 2 「(続きから) / (先頭から) 再生」を選び【決定】ボタンを押します。



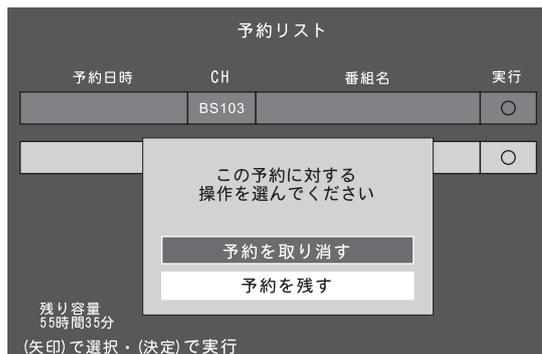
### 録画リストの確認と削除

- 1 リモコンの【録画リスト】ボタンを押して、削除したい番組を選びます。
- 2 リモコンの【番組情報】ボタンを押します。
- 3 「消去」を選んで【決定】ボタンを押します。



### 録画予約した番組の確認と削除

- 1 リモコンの【予約リスト】ボタンを押します。
- 2 取り消したい番組を選択して【決定】ボタンを押します。
- 3 「予約を取り消す」を選択して【決定】ボタンを押します。



# 各種の設定

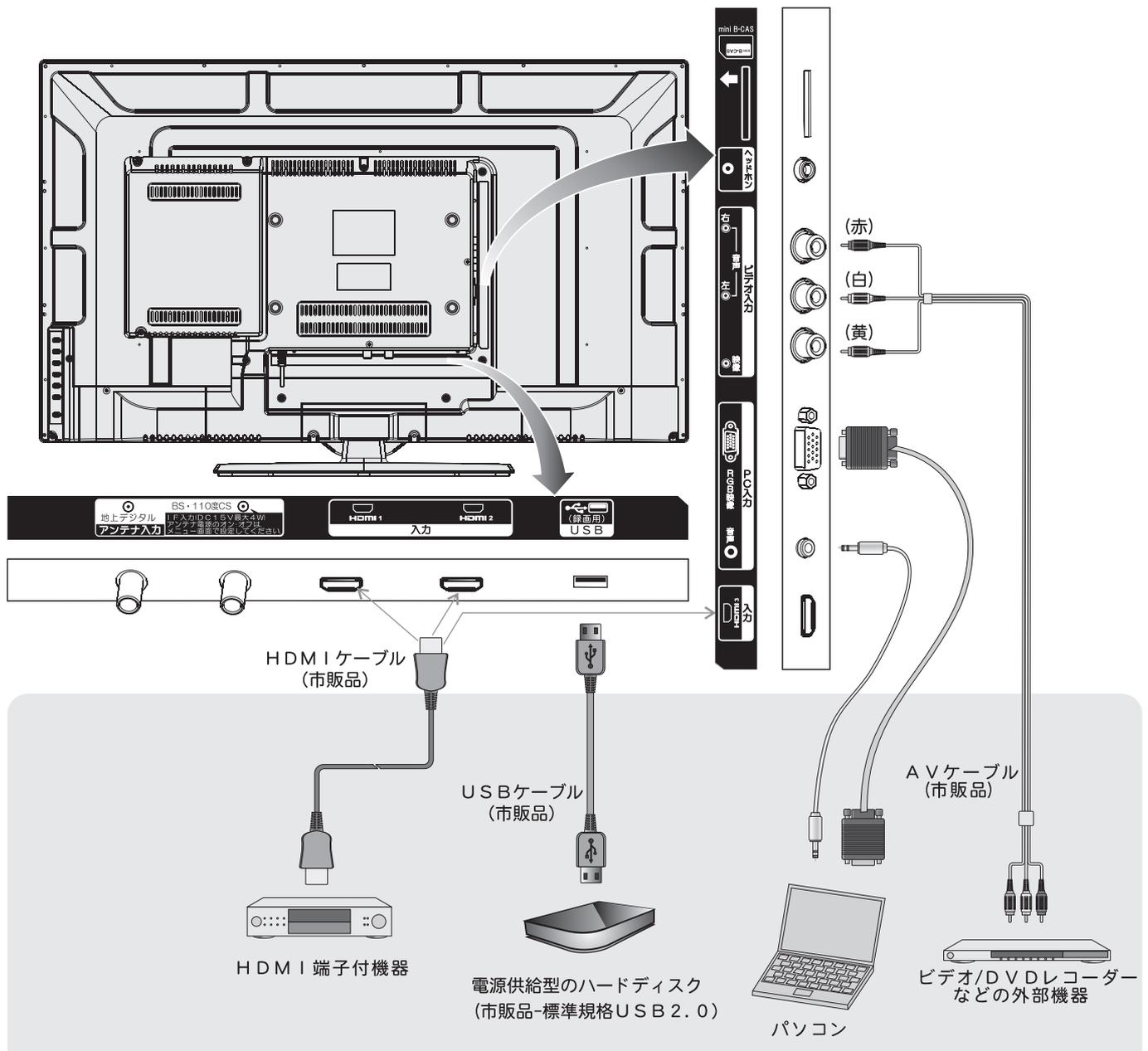
## テレビ各種の設定

【メニュー】ボタンを押すとメインメニューが表示されます。ここから各種設定を変更することができます。

| メインメニュー   | 設定項目      | 設定詳細                                | 説明   |
|---|-----------|-------------------------------------|--|
| <br>映像調整<br><br>※映像設定については、各入力切替ごとの設定になります | 映像モード     | [設定項目] 鮮やか、標準、柔らか、お好み               | 映像モードを切り換えます。「お好み」選択時は、明るさ、コントラスト、色の濃さ、色合い、シャープネスを設定できます。                      |
|   | 明るさ       | [設定範囲]：0～60                         | 明るさを0（暗い）～60（明るい）の範囲で調整します。  |
|   | コントラスト    | [設定範囲]：0～60                         | コントラストを0（弱）～60（強）の範囲で調整します。  |
|   | 色の濃さ      | [設定範囲]：0～60                         | 色の濃さを0（薄）～60（濃）の範囲で調整します。  |
|   | 色あい       | [設定範囲]：-30～+30                      | 色合いを-30（緑）～+30（赤）の範囲で調整します。  |
|   | シャープネス    | [設定範囲]：0～60                         | シャープネスを0（ソフト）～60（シャープ）の範囲で調整します。   |
|   | 色温度       | [設定項目]。暖1、暖2、標準、寒1、寒2。              | お好みの色温度（暖：橙系色 寒：青系色）に設定できます。   |
|   | ノイズ低減     | [設定項目]。オフ、低、中、高。                    | お好みのノイズ低減処理割合を設定できます。  |
|   | 初期設定に戻す   | 映像調整内の変更した項目を工場出荷時の状態（初期状態設定）に戻します。 |  |
| <br>音声設定<br><br>※音声設定は入力を切り換えても共通設定になります。  | バランス      | [設定範囲]：左10～右10                      | 左右スピーカーから出力される音声の割合を調整できます。  |
|   | 低音        | [設定範囲]：-5～+5                        | 低音を調整します。  |
|   | 高音        | [設定範囲]：-5～+5                        | 高音を調整します。  |
|   | 音質設定      | [設定項目]。標準、映画、ライブ、お好み。               | 音域の各値を設定項目ごとに選択できます。   |
|   | 音域        | [設定範囲]：：0～12                        | 300Hz,1KHz,2KHz,3KHz,8KHz,15KHzをそれぞれ設定できます。                                    |
|   |           | 初期設定に戻す                             | 音声設定内の変更した項目を工場出荷時の状態（初期状態設定）に戻します。  |
| <br>省エネ設定                                | 消費電力      | [設定項目]。省エネ0、省エネ1、省エネ2。              | バックライトを省エネ0（明）～省エネ2（暗）に設定することで消費電力を約5～10%低減することができます。                          |
|   | 外部入力無信号オフ | [設定項目]。オン、オフ。                       | 外部からの入力接続を視聴している場合に、無信号状態（外部装置の電源が入っていないなど）が約15分間続いたときには、自動的に待機状態へ切り換えます。      |
|   | 無操作電源自動オフ | [設定項目]。動作しない、動作する。                  | 無操作状態が約3時間続いたときに、自動的に待機状態へ切り換えます。  |
|   | オフタイマー    | [設定項目]。15分、30分、60分、90分、120分。        | 設定した時間経過後に、自動的に待機状態へ切り換えます。  |
|   |           | 初期設定に戻す                             | 省エネ設定内の変更した項目を工場出荷時の状態（初期状態設定）に戻します  |
| <br>OSD設定                                | 表示時間      | [設定項目]。5秒、10秒、15秒、30秒、60秒。          | OSD（オンスクリーンディスプレイ：メニュー画面を指します。）を表示して設定した時間を経過するまで操作が無い場合に、OSD表示を終了させて通常画面に戻ります |
|   | 透明度       | [設定範囲]：0～4                          | OSDの透明度（0濃～4薄の5段階）を設定できます。   |

### CH デジタル設定

| デジタル設定 | 設定項目               | 説明  |
|--------|--------------------|---|
| 放送設定   | 地域設定・（東京）          | お住まいの地域・都道府県を設定します。   |
|        | 地デジ自動設定            | 受信できるチャンネルを自動で設定します。  |
|        | 地デジ追加設定            | 受信できるチャンネルを追加で設定します。  |
|        | 受信レベル              | アンテナの受信レベルを表示します。   |
|        | アンテナ電源             | 衛星放送用アンテナへの電源供給の有無を設定します。   |
|        | 降雨対応画面             | 降雨対応放送へ自動切替を行うかどうかの設定をします。  |
|        | アンテナ感度             | アンテナ入力感度の調整を設定します。  |
| 視聴設定   | リモコン設定             | リモコンの数字ボタンへ割り当てるチャンネルを設定します。  |
|        | チャンネルスキップ          | チャンネルスキップを設定することで、チャンネル▲▼ボタンで選択しないように設定できます。  |
|        | 録画機能設定             | 「ディスク初期化（フォーマット）」と「ディスクの取り外し」を行います。   |
|        | 暗証番号               | 暗証番号を変更できます。工場出荷時の暗証番号は「9999」です。暗証番号を変更すると「全設定消去」を実行しても解除できませんのでご注意ください。暗証番号変更時にはメモを取っておくなど忘れないようにしてください。                     |
|        | 視聴制限<br>全設定消去      | 視聴制限のある番組を4歳～20歳、無制限で視聴できるように設定します。デジタル設定内で設定した各項目を工場出荷時の状態に戻します。暗証番号を用いて全設定消去を実行します。暗証番号を忘れてしまうと当社でも暗証番号の再設定はできませんのでご注意ください。 |
| 機能切替   | 字幕 文字スーパー          | 字幕 文字スーパーについて「なし（表示しない）」「第1言語」「第2言語」の設定をします。  |
|        | 音声切替               | 音声多重放送時に「主音声」「副音声」「主+副」のいずれかを出力するように設定します。  |
| 情報表示   | 番組表取得設定            | 番組表のデータを取得するかどうかを設定します。   |
|        | 放送メール              | 放送メール（放送局から送られてくる情報や製品動作に関わるエラーなどの情報）を表示します。  |
|        | CSボード              | CSボードの内容を表示します。   |
|        | B-CAS情報<br>バージョン情報 | B-CASカードの情報を表示します。<br>本機のバージョン情報を表示します。   |



### 接続について

ビデオ (AVケーブル) で接続する

■対応している画像の大きさなど (レゾリューション) は「480i」です。合わないものについては視聴できないことがあります。

HDMIケーブルで接続する

■HDMI端子付機器との接続は、HDMI認証済みのケーブルをご利用ください。

■HDMI機器との相性により音が出ない場合があります。その場合にはHDMIケーブルを映像として利用し、音声はビデオ音声入力端子などを使用して接続してください。

■当製品のHDMIバージョンは「1.3」です。機器間のリンク機能には対応していません。

PC(パソコン) を接続する

■リモコンPC自動調整ボタンで画面の各設定値を自動で調整できます。

■本体背面にあるチャンネル▲、▼ボタンでも自動調整が可能です。

USBハードディスクを接続する

■P12「録画の制限事項」、P13「USBハードディスクについて」をよくお読みになってから接続使用してください。

■「新しいハードディスクが接続されました」と表示されましたら、デジタル設定から各設定を行ってください。

■取り外す場合には、必ず「デジタル設定」内にある「録画機能設定 ディスク取り外し」を実行してから取り外してください。



# 故障かな？！と思ったら

その他

- 次のような場合は故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご連絡ください。  
本機において、ゲーム機からの映像信号、バージョンなどによって映像が映らない場合があります。あらかじめご了承ください。

| このようなときは   |                              | ここをお調べください   |
|------------|------------------------------|--|
| 電源         | 電源が入らない                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源プラグがコンセントから抜けていませんか？</li> <li>・内部処理を行っているために操作への反応が遅い場合があります。⇒約1分ほどお待ちになってから再度電源を入れてください。</li> </ul>   |
|            | 急に電源が切れた                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネ設定の「外部入力信号オフ」「無操作電源オフ」がオンになっていませんか？</li> <li>・オフタイマーが設定されていませんか？</li> <li>⇒再度電源を入れ、同じ症状が起こらないか確認してください。</li> </ul>  |
| リモコン       | リモコンで操作できない                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・リモコンの乾電池が消耗していませんか？</li> <li>・乾電池のプラス/マイナスが逆になっていませんか？</li> <li>・テレビのリモコン受光部に正しく向けて操作していますか？</li> <li>・テレビのリモコン受光部に強い照明や直射日光が当たっていませんか？</li> <li>・リモコンとテレビの間に遮蔽物はありませんか？ある場合は取り除いてください。</li> <li>・リモコン信号を受信すると本体LEDが緑と赤に点滅します。もしリモコン操作時に本体LEDが点滅しない場合はリモコンの電池切れなどが考えられます。</li> </ul>   |
|            | チャンネル▲▼ボタンで特定のチャンネルだけ選局できない  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スキップ設定をしていませんか？</li> <li>⇒設定内にある「デジタル設定」→「視聴設定」→「チャンネルスキップ」からスキップ設定を解除してください。</li> <li>・編成チャンネルを視聴している可能性があります。</li> <li>数回ボタンを押してください。同じ番組が放送されている場合があります。</li> </ul>   |
| テレビを見ているとき | 映像も音声も出ない                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンテナ線が外れていませんか？</li> <li>・接続されていない入力先などに切り換えられていませんか？</li> <li>・外部機器の接続ケーブルが外れていませんか？</li> <li>・P7「チャンネルの設定」を実行してください。</li> </ul>  |
|            | 映像は出るが、音声がでない                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・消音状態になっていませんか？ 音量が0になっていませんか？</li> <li>・ヘッドホン端子にヘッドホンなどが接続されていませんか？</li> <li>・HDMIケーブルなどを映像入力に使用しているときには、音声ケーブルを別に接続しなければならない場合があります。</li> </ul>   |
|            | ビデオを見ているときに、片側のスピーカーから音声がでない | <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声に関係する入力端子の接続ケーブルが外れていませんか？</li> <li>・音声端子がしっかりと挿入されているか確認してください。</li> </ul>  |
|            | 音声に異音が入ったり映像にノイズが出る          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本製品の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか？</li> <li>⇒携帯電話などを離してお使いください。</li> <li>・アンテナの向きがずれていませんか？</li> <li>・受信電波信号が弱い状態ではありませんか？（受信レベルを確認）</li> </ul>   |
|            | 映像が悪い                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか？</li> <li>・アンテナが風で壊れたり、曲がったり、向きがずれたりしていませんか？</li> <li>・近くで落雷や電波障害などが起きていませんか？</li> <li>・1本のアンテナ線を複数のテレビやレコーダーに接続していませんか？</li> <li>・近くで電磁波を出す家電製品を使用していませんか？</li> <li>・映像を正しく調整されていますか？</li> <li>・チャンネルは正しく設定されていますか？</li> <li>・受信電波信号が弱い状態ではありませんか？</li> <li>・編成チャンネルを視聴している場合があります。</li> <li>チャンネルボタンを数回押す、または他チャンネルへ切り換えてください。</li> <li>・地域設定を正しく設定していますか？</li> <li>お住まいの地域によっては、該当する地域よりも近隣の地域へ変更することで視聴できる場合がありますのでお試しください。</li> <li>・チャンネルが変更されていませんか？</li> <li>製品出荷時以降にチャンネルが変更されている（放送局や中継局が増設される等）場合には、チャンネルの再設定が必要な場合があります。</li> </ul> |

| このようなときは   |                          | ここをお調べください   |
|------------|--------------------------|--|
| テレビを見ているとき | BSや110度CSデジタル放送が映らない     | <ul style="list-style-type: none"> <li>受信契約をしないと視聴できない場合があります。</li> <li>BSや110度CS用のアンテナとの接続状態を確認してください。</li> <li>BS/CS用アナログアンテナでは視聴できない場合があります。「デジタル設定」から受信レベルを確認してください。</li> <li>約40%以下になると視聴が困難になります。</li> <li>アンテナの方向や角度がずれると視聴できなくなる可能性があります。</li> <li>アンテナへの積雪や雨、雷雲などの影響で電波が減衰している可能性があります。</li> </ul>  |
|            | 映像が悪い                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナやアンテナ端子への妨害電波の影響が考えられます。</li> <li>⇒地上波放送のアンテナ線の接続には、同軸ケーブル(市販品)をお使いください。</li> <li>⇒アンテナの高さや向きを調整すれば、妨害電波をある程度少なくできます。</li> <li>外部機器からの入力映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。</li> </ul>   |
|            | 色がうすい<br>色合いが悪い          | <ul style="list-style-type: none"> <li>地上アナログ放送時に放送されていた番組などの再放送を視聴する場合には、画像が著しく悪く見えることがあります。製品に問題はありません。</li> <li>映像設定は正しく調整されていますか?</li> <li>チャンネルは正しく設定されていますか?</li> <li>各映像端子の接続は確実ですか?</li> </ul>   |
|            | 画面が暗い                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>省エネモードが「1」や「2」に設定されていませんか? 省エネモードを「0」に設定すると明るくなります。</li> <li>映像モードが変更されていませんか?</li> <li>映像の調整は正しいですか?</li> <li>映画を視聴する時には暗い画面が見えにくくなる場合があります。</li> </ul>  |
|            | デジタル放送が映らない              | <ul style="list-style-type: none"> <li>mini B-CASカードは正しく挿入されていますか? ⇒mini B-CASカードを正しく挿入しないと、地上デジタル放送は視聴できません。</li> <li>mini B-CASカードのIC部分が接触不良(埃、塵、結露、サビ)の場合には何度か挿入し直すと視聴できる場合があります。カードが折れたり、曲げたり、欠けたりすると使用できなくなりますので、丁寧に扱ってください。</li> <li>デジタル設定内のmini B-CAS情報にエラーが表示された場合は、P6に記載してある(株)ビーエスコンディショナルアクセスシステムズへ問い合わせください。</li> </ul>   |
|            | 地上デジタル放送が受信できない          | <ul style="list-style-type: none"> <li>お住まいの地域は、地上デジタル放送の対象エリアですか?</li> <li>UHFアンテナは、地上デジタル放送の送信施設に向けられていますか?</li> <li>地上デジタル放送の有効な放送局/中継局がアナログ放送時から変更されている場合があります。お住まいの地域の放送局/中継局を確認してください。</li> <li>チャンネルが変更された可能性があります。</li> <li>再度「地デジ自動設定」(チャンネルスキャン)を行ってください。</li> <li>地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか?</li> </ul>  |
| その他        | リモコンや本体ボタンで操作ができない(効かない) | <ul style="list-style-type: none"> <li>他の同製品で録画した番組を収録したHDDを再生すると、画面が真っ暗になり視聴や各再生操作はできません。HDDを使用する場合は「デジタル設定」にある「録画機能設定」からディスクのフォーマットを行ってください。その場合には収録した録画番組が消去されますのでご注意ください。</li> <li>録画/再生中に操作できないボタンを押していませんか?</li> <li>何度も操作ボタンを連打していませんか? 操作ボタンによる処理が重複してしまい、処理終了まで時間がかかっている場合があります。そのままお待ちください。</li> <li>しばらく放置していても操作が効かない場合は、コンセントを抜いて電源をオフにしてください。(電源リセット) 約5分後に再度コンセントを接続して電源をオンにしてから、正常に動作するかどうかを確認してください。</li> </ul> |
|            | ハードディスクを初期化したのに認識されない    | <ul style="list-style-type: none"> <li>ハードディスクをお買い上げ後はじめて使用するとき、正しく初期化されない場合があります。初期化を行ったのにハードディスクが認識されない場合は再度、初期化を行ってください。</li> </ul>   |

# その他の情報—地上デジタル放送のメッセージ

その他

| 表 示  | 状 態  | 優先度※1       |
|--|--|-------------|
| アンテナ線がショートしています<br>(メニュー) ボタンを押してチャンネル設定を行ってください       | LNBショート検出の時<br>初期化状態のとき                        | 高<br>↑<br>低 |
| 無効なチャンネル番号です   | 無効な3桁番号が指定されたとき                                |             |
| このボタンはチャンネル登録されていません                                   | 無効な番号ボタンが指定されたとき                               |             |
| 全てのチャンネルがスキップ設定されていません                                 | 全チャンネルがスキップ指定時                                 |             |
| 緊急放送が開始されました。  | 緊急放送メッセージ受信時                                   |             |
| 受信レベルが低下しました。アンテナ線を確認してください                            | RFレベル低下  |             |
| 受信できないチャンネルがあれば、<br>チャンネル設定を行ってください                    | チャンネル周波数に変更された可能性が<br>あるとき*2                   |             |
| お住まいの地域の放送局が。。。<br>このメッセージは数日間。。。<br>このチャンネルは放送されていません | チャンネル周波数の変更があるとき*2<br>放送していない放送局選局時 休止/非対応の放送時 |             |
| B-CASカードを正しく挿入してください                                   | B-CASエラー発生時                                    |             |
| B-CASカードエラー  | 使用不可、交換、未契約、未対応のとき                             |             |
| B-CAS年齢制限、暗証番号   | 視聴している番組が年齢制限や暗証番号を求めているとき                     |             |
| 降雨対応画面に切り替えました   | 降雨対応   |             |
| ソフトウェアのアップデートが実施されます                                   | アップデート実施メッセージ受信時                               |             |
| 通常画面に切り替えました   | 降雨対応から復帰したとき                                   |             |
| (メニュー) ボタンを押して「放送メール」を確認してください                         | アップデート完了時                                      |             |
| データ取得中です。しばらく待って操作してください                               | 時間情報未取得のとき                                     |             |

\* 1. 該当する問題が複数あった場合は優先度が高い順に1つだけメッセージが表示されます。表示されている問題を順次、解決して行ってください。

\* 2. 一部の地域ではデジタル放送のチャンネル周波数に変更(リパッキング)される可能性があります。このメッセージが表示された場合は、P7「チャンネルの設定」をご覧ください。再びチャンネルのスキャンを行ってください。

録画/録画予約/再生を実行する場合などに画面に表示されるメッセージ一覧です。この表示に伴い、メッセージの詳細が放送メールが届く場合がありますので確認してください。

## 録画/録画予約/再生のメッセージ

| メッセージ                              | 操作/状態                                  |
|------------------------------------|--|
| 録画準備中                              | 現在放送中の番組を録画するとき                        |
| 録画停止が操作されました 録画を停止しますか?【続ける】【停止する】 | 録画停止ボタンを押したとき                          |
| 予約録画と重なっています xx時xx分までこの番組を録画します    | 録画設定を行ったときに予約と重複しているとき                 |
| 録画予約の準備をしています                      | 予約録画開始 約2分前                            |
| 録画中は操作できません                        | 録画中に操作できない設定/操作を選択したとき                 |
| 録画予約した番組に切り替えました                   | 特設録画から予約録画へチャンネルをきりかえたとき               |
| ディスクがいっぱいになりました 録画を停止しました          | 録画HDDの使用可能最大容量に達したとき                   |
| 録画した番組数がいっぱいになりました これ以上の録画はできません   | 録画可能なタイトル数(約500件)に達したとき                |
| 録画中にエラーが発生しました 録画を停止しました           | ハードディスクの故障、主電源オフ、受信レベル低下など録画ができない状況のとき |
| 受信レベルが低下しました 録画を停止しました             |  |
| 再生中は操作できません                        | 再生中に操作できない設定/操作を選択したとき                 |
| 再生中にエラーが発生しました                     | 電源やUSBが抜けるなど再生ができない状況のとき               |
| ディスクが認識できません 予約録画は実行できません          | HDDが接続/初期化されていないとき                     |
| ディスクが認識できません この操作はできません            | 各ボタン操作時: HDDが接続/初期化されていないとき            |
| ディスクが認識できません 録画を停止しました             | 録画中にHDDが外れたとき                          |
| ディスクが認識できません 再生を停止しました             | 再生中にHDDが外れたとき                          |
| ディスクが認識できません 録画 再生はできません           | テレビ視聴中にHDDが外れたとき                       |
| ディスクが認識できません 予約録画はできません            | 予約が設定されている場合にHDDが外れたとき                 |
| 録画するには、ディスクを初期化してください              | 新しいHDDが接続されたとき                         |
| ディスクが接続されました 録画 再生を操作できます          | 登録済(録画済)HDDが接続されたとき                    |
| この予約に対する操作を選んでください                 | 予約を変更/確定するとき                           |
| 他の予約と重なっています                       | 予約が重複している場合に予約しようとしたとき                 |
| 予約のできる番組数を超えました                    | 予約可能な番組数に達したとき                         |
| これ以上の予約はできません 番組が短いため録画できません       | 短い番組(1分以下)など、録画ができないとき                 |
| この番組は予約できません このディスクには録画できません       | ディスクの不具合などで録画ができないとき                   |
| 番組の終了時間までの時間が短いので録画できません           | 番組終了までの時間が短いとき                         |

## ■お知らせメールについて

放送局からのお知らせやソフトウェアの更新情報などがあつた場合には放送メールでお知らせします。確認するには P 17 「メインメニュー」→「デジタル設定」→「情報表示」→「放送メール」で確認します。

## ■mini B-CASカードエラーについて

本製品はmini B-CASカードを挿入して使用します。

mini B-CASカード関連のエラーメッセージが表示されたときは、以下を確認してください。

- ・ mini B-CASカードは正しく挿入されていますか？  
⇒ P 5 「mini B-CASカードを入れる」をご覧ください。
- ・ mini B-CASカードスロットにホコリがたまっていますか？  
⇒ 市販のエアダスターなどを使用して、mini B-CASカードスロットを清掃してください。
- ・ mini B-CASカードでないカードを挿入していませんか？  
⇒ mini B-CASカードを挿入してください。

## ■EWS (緊急警報放送) について

地上デジタル放送を視聴中にEWS (緊急警報放送)を受信すると、画面に「緊急警報放送を受信しました」と表示されます。このときに決定ボタンを押すと緊急警報放送が視聴できます。このメッセージはチャンネルを変えても表示されます。緊急警報放送を視聴した後、または表示しているメッセージを消す場合は【戻る】ボタンを押してください。

EWS (緊急警報放送)とは：地震津波などの災害発生時に、放送波に特殊な信号を割り込ませることでテレビやラジオなどの受信機から警報音 (ピロピロという音) を発し、災害の発生と災害情報をいち早く知らせるための放送です。人命や財産に重大な影響のある次の3つの場合に限って放送されます。

- 1) 大規模地震など災害についての警戒宣言が発せられた場合。
- 2) 津波警報が発せられた場合。
- 3) 地方自治体の長から、避難命令などの放送の要請があつた場合。

本製品は地震や津波などの災害発生時に発信される緊急警報放送の文字スーパー表示に対応しています。

緊急警報放送を受信することによる本製品の自動起動には対応していません。

米軍基地周辺のAFN (米軍放送) の緊急告知放送には対応していません。

## ■ダウンロードについて

- ・ 本機はソフトウェアのアップデートや機能改善を行う必要がある場合には、地デジBS・110度CSデジタル放送電波からプログラムをダウンロードしてソフトウェアを書き換えます。
- ・ メッセージがテレビ画面に表示されましたら、ダウンロードを実行するために電源を接続して待機状態にしてください。
- ・ ダウンロードを実行するための受信レベルの目安は60%以上です。
- ・ ダウンロードは、本機が電源オフ状態 (待機状態) のときのみ実行されます。
- ・ ソフトウェアアップデートのお知らせにある時間の前後30分は待機状態にしておいてください。
- ・ ダウンロードが実施される前には下記のメッセージが表示されます。

\*アップデート完了後、メールでお知らせします。

\*ダウンロードが実施される前にメッセージが表示されます

ソフトウェアのアップデートが実施されます  
2011年 5月22日13時33分 の前後30分は待機状態にしてください

情報表示>放送メール>

放送メール 詳細表現  
5月22日  
ダウンロード完了のお知らせ  
ファームウェアのダウンロードが  
完了いたしました。

## ■液晶パネルの特徴について

- ・ 液晶パネルは構造上、非常に高精度な技術で作られており99.99%以上の有効画素数を実現していますが、ごくわずかに画面の一部に光らない点 (画素欠け) や周囲と異なる色が点灯したままの点 (輝点) が存在する場合があります。これは故障ではありませんので予めご了承ください。
- ・ 液晶パネルは長時間同じ画像を表示していると残像 (画面焼けの様な症状) が出たり、液晶パネルの寿命を縮めてしまう可能性があります。ご使用にならないときは必ず電源をお切りください。

## ■本製品を廃棄、または他の人に譲渡するとき

- ・ 本製品の譲渡または廃棄の際は、個人情報保護のためにデジタル受信設定などの個人情報の消去を行ってください。
- ・ ゴミ廃棄場で処分されるゴミの中に本製品を捨てないでください。廃棄の際は地方自治体の条例または規則に従ってください。
- ・ B-CASカードは破棄せずに (株) ビーエス コンディショナルアクセスシステムズまで返却してください。

### ■記録メディア（ハードディスク：HDD）について

本製品で使用できるHDD/ハードディスクは、DVDディスク等と違い半永久的に使用/保存できる記録メディアではありません。録画したハードディスクが物理的に破損したり、内部のデータが損傷することで録画した番組が再生できなくなる可能性があります。ディスクなどへ恒久的に記録しておきたい番組を録画する場合には、複製コピーや移動ムーブができるCPRM対応 録画チューナーの使用をお勧めします。

- ・物理的な衝撃（落下、重量物を本製品にぶつけるなど）を与えないでください。
- ・テレビや棚の上、揺れる場所など不安定な場所で使用しないでください。
- ・分解や変形させないでください。
- ・磁気を近づけないでください。
- ・電磁波が出ていると思われる場所の付近で使用しないでください。
- ・高温になる場所（自動車内、直射日光の当たる窓際など）で使用や放置をしないでください。高温になる場所で使用すると故障の原因となりますので、本製品は風通しの良い場所へ設置してお使いください。
- ・USBハブを使用して複数のハードディスクを接続しないでください。本機のUSB端子に接続できるハードディスクは1個のみです。
- ・本製品で録画した番組は、本製品でのみ使用できます。
- ・移動（ムーブ）や複製（コピー）をすることはできません。
- ・当社で販売している他製品であっても、本製品で録画した番組を視聴することはできません。
- ・録画した番組はお客様個人でお楽しみください。営利目的で使用しないでください。
- ・お客様の使用方法において著作権法を違反した場合、当社は一切の責任を負いません。
- ・ハードディスクなどの記録メディアが物理的に故障したり内部データが損傷することで録画した番組が視聴できなくなっても、当社は一切の責任を負いません。
- ・お客様が使用されたハードディスクが故障や破損などをした場合には、当社は一切の責任を負いません。

### ■アナログ放送について

本機はアナログ放送（地上/衛星/CATV放送）については視聴できません。

### ■HDMI連動機能について

本機とテレビ等をHDMIで接続することで一部連動動作ができることがありますが、その動作については保証致しかねます。

取扱説明書について

- ・記載されている内容は、実際に表示される画面と文章表現などが異なる場合があります。画面表示については実際の画面をご確認ください。
- ・記載されている機能の中には、放送サービス側がその運用をしていない場合には使用できないものがあります。

### ■その他

●本製品は、デジタル放送に対応していますが双方向サービスには対応しておりません。

●製品本体からの放熱について。

本製品を使用中に本体背面などに触れると熱く感じますが使用上の問題はありません。

製品本体から放熱する構造となっていますので、設置には次の事項に注意してください。

- ・本製品の上に物をのせないでください。背面に物を置かないでください。
- ・本製品の周囲には通気に必要なスペースを十分にあげてください。
- ・熱を溜めるような状況（棚の中、絨毯の上、風通しの悪い場所、布カバーを使用等）で使用しないでください。十分な放熱ができない場合は 変形 破損 故障 発煙 発火などのおそれがあります。
- ・コンセント周辺に塵埃が溜まらないように注意してください。トラッキング火災の恐れがありますので電源付近の塵埃はこまめに清掃するなど取り除いて使用してください。
- ・お子様の手の触れない場所へ設置して使用してください。ケガや事故、感電、火災等の恐れがあります。
- ・タコ足配線などで電源を接続しないでください。電力過多によるコンセント部分の加熱/変形により事故感電火災等の恐れがあります。

# 仕様

その他

|                |  |  |
|----------------|--|--|
| 種 類            | 32型 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ  |  |
| 品 番            | SG-V32H300   |  |
| 電 源            | 電源入力：AC100V、50/60Hz 共用   |  |
| 消 費 電 力        | 55W (待機時：0.5W)   |  |
| 年 間 消 費 電 力    | 78 kWh/年   |  |
| 省エネルギー区分名      | DN1  |  |
| 外形寸法           | 幅  | 733.7mm  |
|                | 高さ<br>(スタンド含む)   | 451mm<br>(473.6mm)   |
|                | 奥行<br>(スタンド含む)   | 80mm<br>(185.3mm)  |
| 質量<br>(スタンド含む) | 6.3Kg  |  |
| 液晶<br>パネル      | 画 面 サ イ ズ  | 32V型<br>697.68mm(H)×392.26mm(V)  |
|                | 駆 動 方 法  | Transmissive Mode, Normally Black  |
|                | 画 素 数  | 1366(H)×768(V)   |
|                | 応 答 速 度  | 7ms (typ, On/Off)  |
|                | 視 野 角(標 準 値)   | 左右約178° /上下約178°   |
|                | 輝 度(最 大 値)   | 250 Cd/m <sup>2</sup>  |
| 音 声 出 力        | 合計12W (6W+6W) @8Ω THD≤10%  |  |
| ス ピ ー カ ー      | 3.6cm × 13.4cm 2個  |  |
| 受 信 チ ャ ン ネ ル  | 地上デジタル：UHF (13~62) CATV パススルー方式対応 (C13~C63)<br>BSデジタル：000ch~999ch 110度CSデジタル：000ch~999ch         |  |
| 入 力 ・ 出 力 端 子  | ビ デ オ 入 力  | 映像：1V(p-p)、75Ω、負同期<br>音声：500mV(rms)、22kΩ以上 (インピーダンス)   |
|                | ヘッドホン端子(出力)  | ヘッドホン端子口径3.5mmステレオミニジャック、適合インピーダンス8Ω~32Ω   |
|                | P C 入 力  | D-SUB 15ピン、RGB信号：0.7V(p-p)、75Ω、同期信号：TTLレベル、2.2kΩ<br>音声：口径3.5mmステレオミニジャック 500mV 22kΩ以上(インピーダンス)                                       |
|                |  | 対応入力解像度：640×480@60Hz、800×600@60Hz、1024×768@60Hz、<br>1360×768@60Hz  |
|                | HDMI 入力×3<br>(D V I)   | HDMI Ver. 1.3 準拠<br>対応入力解像度：480i、480p、720p、1080i、1080P<br>DVI-HDMI 対応入力解像度：640×480@60Hz、<br>800×600@60Hz、1024×768@60Hz、1360×768@60Hz |
| U S B 入 出 力    | USB 2.0 に準拠×1 ※録画HDD接続専用端子   |  |
| リ モ コ ン        | DC3V (単4形乾電池、2個)   |  |
| キャビネット材質       | プラスチック   |  |
| 使 用 条 件        | 周囲温度：0℃~35℃、相対湿度：20%~80% (結露のないこと)   |  |
| 付 属 品          | リモコン 1個、単4形乾電池 2個、mini B-CAS カード 1枚、取扱説明書 1部、<br>スタンドプレート 1個、スタンドプレート取付ネジ 4個、ドライバー 1本、<br>保証書 1枚 |  |

※本製品は双方向番組、番組連動データ放送には対応しておりませんので、これらのサービスについてはご利用になれません。

※本製品は電子番組表 (EPG:約7日分) と字幕・文字スーパー放送に対応しております。

※本製品の保証内容は、保証書に記載されている保証規約に準じています。

※本製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

※CATV (ケーブルテレビ) を使用される場合は、ケーブルテレビなどの取扱説明書も併せてお読みください。

※付属品の単4乾電池2本はリモコンの動作確認用です。

※この製品は日本国内専用です。

※HDMIケーブルで外部機器と接続することによって機能する連動/操作機能には対応しておりません。

## ■記録メディア (ハードディスク：HDD)

下記に記載しているハードディスクは当社で使用を推奨するものです。(再生/録画確認済み)

Buffalo

HD-LL2.0U3-BKD HD-LL2.0U3-BKC

HD-LC2.0U3-BKD/WHD HD-LC1.0U3-BKC/WHC HD-LC2.0U3-BKC/WHC

I/Oデータ

AVHD-UT2.0

AVHD-AUT2.0

AVHD-AUT2.0B

TOSHIBA

HD-ED20TK

ELECOM

SGD-EX020UBK

## ■注意事項

- ※ハードディスクに録画する際は、事前に試し録画をして正しく録画できることを確かめてください。
- ※本機で使用したハードディスクは、本機でのみ再生録画ができます。
- ※本機で使用したハードディスクを本機以外と接続しても、録画した番組を視聴できません。また、同製品へ録画済みハードディスクを接続しても再生はできません。本機以外へハードディスクを接続すると初期化されて、保存したデータが消去されるおそれがあります。
- ※本機以外で使用していたハードディスクを本機で使用する場合は、P14を参照していただきハードディスクの初期化を行ってください。初期化するとハードディスク内のデータは消去されますのでご注意ください。
- ※上記製品の仕様規格に準ずるハードディスクであれば他社製品であっても使用できますが、正常に使用することができなくても当社は責任を負いません。
- ※本製品の製造後に発表された新しいデータ書き込み速度やデータ転送方法では使用できない場合があります。
- ※本製品の製造後に発売されたハードディスクは使用できない場合があります。
- ※USBにて接続するハードディスクを本製品ではじめてご使用になる場合は、本機へ接続して初期化を行ってから使用してください。
- ※パソコンのデータがある場合は消去されてしまうのでご注意ください。
- ※USBフラッシュメモリは使用しないでください。
- ※電源非供給タイプ(バスパワータイプ)のハードディスクは使用できません。
- ※Flash-SSD(ソリッドステートドライブ)は使用しないでください。
- ※電源供給型のハードディスク(標準規格USB2.0HDD)を使用してください。使用時にはHDDに付属している取扱説明書も合わせてご覧ください。
- ※ハードディスクを使用中(アクセス中)に本製品から取り外すと、ハードディスクが破損したり、以降の録画や再生が正常におこなえなくなる事がありますのでご注意ください。
- ※ハードディスクを取り外す場合にはメニューから「取り外し」を選択してからUSBを抜いてください。
- ※USBハブなどを使用しないでください。複数台のハードディスクを接続しての使用はできません。
- ※録画した番組を再生すると、映像と音声が多量ズレる場合がありますのでご了承ください。
- ※USBケーブルやハードディスクは信頼のおける高品質な物をお使いください。  
本製品で利用できるハードディスク(HDD)は、DVDディスク等と違い半永久的に使用/保存できる記録メディアではありません。録画した記録メディアが物理的に破損したり、内部のデータが損傷することで録画した番組が再生できなくなる可能性があります。ディスクなどへ恒久的に記録しておきたい番組を録画する場合には、複製コピーや移動ムーブができるCPRM対応録画チューナー等の使用をお勧めします。
- ※物理的な衝撃(落下、重量物を本製品にぶつけるなど)を与えないでください。
- ※テレビや棚の上、揺れる場所など不安定な場所で使用しないでください。
- ※分解や変形させないでください。磁気を近づけないでください。
- ※電磁波が出ていると思われる場所の付近で使用しないでください。
- ※高温になる場所(自動車内、直射日光の当たる窓際など)で使用や放置をしないでください。高温になる場所で使用すると故障の原因となりますので、本製品は風通しの良い場所へ設置してお使いください。

# メモ

# メモ

# メモ

# メモ

